

2025年版

露出型弾性固定柱脚工法 円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ

ISA"-A CH-H

工法:(一財)日本建築センター評定/BCJ評定-ST0282-04 材料:国土交通大臣認定 サイズバリエーションがさらに進化。 柱脚の設計が容易、 高い柱脚耐力で安心・安全。 多様化する設計ニーズに応えます。

ドラベース柱脚工法

"ISベース"は、進化し続ける露出型式の柱脚工法。独自の素材と形状を備えたアンカーボルトやBOP方式のベースプレートの採用で、伸びや曲げ、せん断などの応力に対する強度や剛性が向上。確かな品質性能で柱脚工法の信頼性を築きあげました。そして2000年1月の本格発売以来、製造から販売、施工に至るまで、首尾一貫した万全の品質管理により、着実に採用実績を伸ばすと共に、製品バリエーションの幅を大きく広げ続けてきました。"ISベース"は、保有耐力接合タイプと非保有耐力接合タイプ(CFTにも対応)の2通りのラインナップを用意し、さらなる設計ニーズにお応えしていきます。



適用柱サイズ

 ϕ 165.2 ϕ 190.7 ϕ 216.3 ϕ 267.4 ϕ 300 ϕ 350 ϕ 400 ϕ 450 ϕ 500 ϕ 550 ϕ 600 ϕ 650 ϕ 700 ϕ 750 ϕ 800 ϕ 850 ϕ 90

ISベースで使用に当たって

- 1 本カタログは、建築設計事務所、建築施工会社、鉄骨加工会社において、ISベースを用いた建築物の設計・施工及び現場監理を、スムーズに問題なく行うためのものです。設計・施工に当たっては、別冊の「設計ハンドブック」・「配筋検討参考資料」・「施工マニュアル」と合わせてご参照ください。
- 2 ISベース柱脚工法は、国土交通大臣認定のISベース専用材を使用し、日本建築センターの一般評定を取得した工法です。「設計ハンドブック」及び「施工マニュアル」などISベース標準書に記載された内容に反した設計・施工や、不適切な使用により生じた不具合については、責任を負いかねます。
- 3 ISベースの施工(アンカーボルトの据付、ベースモルタルの充てん)は、当社「ISベース技術委員会」の審査により、認定した施工者が行います。

設計・施工上の注意事項

- 基礎コンクリートの破壊検討 (剥落・割裂) 及びアンカーボルトの定着検討は、標準の柱形幅の範囲内であれば、検討は不要です。標準外の大きさや柱形と柱芯が偏心する場合は、当社にて検討を行います。
 (設計ハンドブックP42参照)
- 柱形の立上り寸法は、250mm以下を標準としますが、250mmを超える場合は、当社にて立上り部の曲げ検討を行います。(設計ハンドブックP16参照)
- アンカーボルトのナット部分が土間コンクリート等で被覆される場合は、シングルナットを標準としています。 土間コンクリート等で被覆されない場合は、ダブルナット又は六角リングで戻り止めが必要となります。
- ●標準形状図の最低基礎高さは、杭基礎を考慮していない寸法となります。杭基礎の場合は杭出寸法を、 最低基礎高さに加算して基礎深さを決定してください。
- 標準形状図のモルタル厚さは、30mmを標準として表記していますが、30~50mmの範囲内で使用できます。
- 地中梁下端筋とアンカーボルトの定着板やナットとの、干渉を避けるために注意を要する梁成範囲及び梁 主筋径・本数別による最低梁幅寸法 (参考) については、別冊 「配筋検討参考資料」 を参照してください。
- 柱形に使用する異形鉄筋の材質について、D16以下はSD295、D19~D25はSD345、D29以上は SD390を使用してください。
- 基礎コンクリートの設計基準強度は、Fc=21N/mm²以上としていますが、角形・円形鋼管のサイズが 600mm以上については、Fc=24N/mm²以上としてください。
- ISベース取付けの角形鋼菅柱材をめっき施工する場合は、溶融亜鉛めっき対応品(ベースプレートにめっき施工用の貫通孔を加工した柱脚)のGシリーズを使用できます。その他の柱材をめっき施工する場合は、当社にお問い合せください。
- アンカーボルトの据付において、アンカーボルト位置(柱芯、高さ)の指示及び据付後の精度確認は、 現場工事管理者にお願いしております。
- ISベースの対応柱材の鋼種は、設計ハンドブックをご参照ください。









CH-H 円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ ラインナップ

		適用鉚	新	アンカー		
柱脚記号	鋼管 サイズ			ボルト	ベースプレート	
化工厂中间已分	mm	F値=235	F値=325	本数一呼径	幅×長さ×板厚	
CH161H	φ 165.2	mm t=11	mm 9.3≦t≦11	4-M24	mm 270×270×28	
CH191H	φ190.7	8≦t≦16	7≦t≦16	4-M24	290×290×25	
CH192H	φ190.7	15.1≦t≦16	10.3≦t≦16	4-M30	310×310×36	
CH211H	φ216.3	7≦t≦16	5.8≦t≦16	4-M24	310×310×25	
CH212H	φ216.3	12≦t≦16	9≦t≦16	4-M30	330×330×36	
CH213H	φ216.3	t=16	12≦t≦16	4-M36	340×340×40	
CH261H	φ267.4	8≦t≦16	6.6≦t≦16	4-M30	360×360×36	
CH262H	φ267.4	12≦t≦16	9≦t≦16	4-M36	380×380×36	
CH263H	φ267.4	*	12.7≦t≦16	4-M42	400×400×45	
01104411	φ300	9≦t≦25	9≦t≦19			
CH311H	φ318.5	6.9≦t≦25	6≦t≦16	4-M30	400×400×36	
01104011	φ300	12≦t≦25	9≦t≦25			
CH312H	φ318.5	9.5≦t≦25	7.9≦t≦22	4-M36	420×420×36	
CH313H	φ300	16≦t≦25	12≦t≦25	4.1440	4209420940	
Спэтэп	φ318.5	12.7≦t≦25	10.3≦t≦25	4-M42	430×430×40	
CH314H	φ300	22≦t≦25	19≦t≦25	0.1400	400×400×45	
СПЗТ4П	φ318.5	19≦t≦25	14.3≦t≦25	8-M36	480×480×45	
CH315H	φ300	*	22≦t≦25	8-M42	500×500×50	
CHISTOTI	φ318.5	t=25	19≦t≦25	0-10142	300/300/30	
CH361H	φ350	9≦t≦25	9≦t≦19	4-M36	440×440×36	
01100111	φ355.6	8≦t≦25	6.4≦t≦19	4-10100	440/440/00	
CH362H	φ350	12≦t≦25	9≦t≦25	4-M42	460×460×40	
01100211	φ355.6	11.1≦t≦25	9≦t≦25	7-10172	400/400/40	
CH363H	φ350	19≦t≦25	16≦t≦25	8-M36	510×510×45	
	φ355.6	19≦t≦25	12.7≦t≦25	000		
CH364H	φ350	t=25	19≦t≦25	8-M42	530×530×50	
	φ355.6	22≦t≦25	19≦t≦25			
CH365H	φ350	*	t=25	8-M48	570×570×60	
	φ355.6	*	22≦t≦25			
CH411H	φ400	12≦t≦25	9≦t≦22	4-M42	490×490×40	
	φ406.4	9.5≦t≦25	7.9≦t≦22			
CH412H	φ400	16≦t≦25	12≦t≦25	8-M36	540×540×40	
	φ406.4	14≦t≦25	11.1≦t≦25			
CH413H	φ400	22≦t≦25	16≦t≦25	8-M42	570×570×50	
	φ406.4	19≦t≦25	15.1≦t≦25 22≦t≦25			
CH414H	φ400	*	22≦t≦25	8-M48	610×610×60	
	φ406.4	*				
CH415H	φ400	*	t=25 t=25	8-M52	640×640×65	
	φ406.4	*	9≦t≦22			
CH461H	φ450	9≦t≦32	9≦1≦22 7.9≦t≦22	4-M42	550×550×40	
	φ457.2	9≦t≦32 16<+<36	7.9≦€22 12≦t≦28			
CH462H	φ450	16≦t≦36	9.5≦t≦28	8-M36	590×590×40	
	φ457.2	12≦t≦36	9.5≦t≦26 19≦t≦36			
CH463H	φ450	22≦t≦36	19≦1≦36	8-M48	640×640×55	
	φ457.2	22≦t≦36	13=1=30			

CH-Hシリーズ

最小 コンクリート	幅	柱形 <幅	高さ	柱形補	強鉄筋	回転剛性		
T´強度 ' N/mm²	最小	最大	最小	主筋	帯筋	kN·m/rad	柱脚記号	頁
21	mm 480×480	mm 530×530	mm 550	8-D19	D13@150	8,000	CH161H	9
21	500×500	530×530	550	8-D19	D13@150	10,000	CH191H	10
21	530×530	650×650	650	12-D19	D13@150	13,000	CH192H	11
21	520×520	530×530	550	8-D19	D13@150	13,000	CH211H	12
21	550×550	650×650	650	12-D19	D13@150	16,000	CH212H	13
21	560×560	750×750	600	16-D19	D13@150	21,000	CH213H	14
21	580×580	650×650	650	12-D19	D13@150	23,000	CH261H	15
21	600×600	750×750	650	16-D19	D13@150	29,000	CH262H	16
21	620×620	750×750	750	16-D19	D13@150	33,000	CH263H	17
21	620×620	750×750	650	16-D19	D13@150	35,000	CH311H	18
21	640×640	750×750	700	16-D19	D13@150	41,000	CH312H	19
21	650×650	840×840	750	20-D19	D13@150	45,000	CH313H	20
21	690×690	840×840	750	20-D22	D13@150	62,000	CH314H	21
21	760×760	840×840	750	24-D22	D13@150	78,000	CH315H	22
21	670×670	790×790	650	16-D22	D13@150	54,000	СН361Н	23
21	690×690	840×840	750	16-D22	D13@150	58,000	CH362H	24
21	720×720	840×840	750	20-D22	D13@150	78,000	СН363Н	25
21	760×760	840×840	850	24-D22	D13@150	85,000	СН364Н	26
21	910×910	1070×1070	900	24-D22	D13@100	106,000	СН365Н	27
21	720×720	840×840	750	16-D22	D13@150	75,000	CH411H	28
21	750×750	840×840	850	20-D22	D13@150	87,000	CH412H	29
21	790×790	840×840	850	20-D25	D13@150	113,000	CH413H	30
21	900×900	1230×1230	900	24-D25	D13@100	138,000	CH414H	31
21	900×900	1260×1260	950	28-D25	D13@100	156,000	CH415H	32
21	760×760	840×840	850	20-D22	D13@150	94,000	CH461H	33
21	790×790	840×840	850	24-D22	D13@150	121,000	CH462H	34
21	900×900	1230×1230	900	24-D25	D13@100	173,000	СН463Н	35

CH-H 円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ ラインナップ

	AFI TAT	適用鉚	管	アンカー	A) 7-2L		
柱脚記号	鋼管 サイズ	F値=235	F值=325		ベースプレート		
120410	mm	mm	mm	本数一呼径	幅×長さ×板厚 mm	-	
	φ450	28≦t≦36	22≦t≦36		111111		
CH464H	φ457.2	28≦t≦36	22≦t≦36	8-M52	670×670×60		
	φ450	t=36	28≦t≦36				
CH465H	φ457.2	t=36	28≦t≦36	8-M60	710×710×70		
	φ500	16≦t≦36	12≦t≦36				
CH511H	φ508	15.1≦t≦36	11.1≦t≦32	8-M42	650×650×50		
01154011	φ500	22≦t≦36	16≦t≦36				
CH512H	φ508	19≦t≦36	15.1≦t≦36	8-M48	680×680×55		
01154011	φ500	25≦t≦36	19≦t≦36	0.4450	740,4740,400		
CH513H	φ508	25≦t≦36	19≦t≦36	8-M52	710×710×60		
CH514H	φ500	32≦t≦36	25≦t≦36	8 M60	750×750×65		
Спэт4п	φ508	32≦t≦36	25≦t≦36	8-M60	750×750×65		
CH515H	φ500	t=36	28≦t≦36	8-M64	770×770×75		
Спэтэп	φ508	t=36	28≦t≦36	0-IVI04	770×170×15		
CH561H	φ550	16≦t≦36	12≦t≦32	8-M42	680×680×50		
СПЭОТП	φ558.8	14≦t≦36	11.1≦t≦28	0-W42	080/080/30		
CH562H	φ550	19≦t≦36	16≦t≦36	8-M48	710×710×55		
CHSOZH	φ558.8	19≦t≦36	14≦t≦36	0-W40	710~710~55		
CH563H	φ550	22≦t≦36	19≦t≦36	8-M52	750×750×60		
01130311	φ558.8	22≦t≦36	19≦t≦36	0 M02	100.100.100		
CH564H	φ550	32≦t≦36	22≦t≦36	8-M60	790×790×65		
	φ558.8	28≦t≦36	22≦t≦36				
CH565H	φ550	*	28≦t≦36	- 8-M68	8-M68	830×830×80	
	φ558.8	t=36	28≦t≦36				
CH611H	φ600	16≦t≦36	12≦t≦32	8-M42	710×710×45		
	φ609.6	12≦t≦36	9.5≦t≦28				
CH612H	φ600	19≦t≦36	16≦t≦36	8-M48	750×750×55		
	φ609.6	16≦t≦36	12.7≦t≦36				
CH613H	φ600	25≦t≦36	19≦t≦36	8-M56	800×800×60		
	φ609.6	22≦t≦36	19≦t≦36				
CH614H	φ600	32≦t≦36	25≦t≦36	8-M64	840×840×70		
	φ609.6	32≦t≦36	25≦t≦36				
CH615H	φ600 φ609.6	*	32≦t≦36 32≦t≦36	8-M72	890×890×80		
	φ609.6 φ650	* 12≦t≦36	32≦t≦36 9≦t≦28				
CH661H	φ650 φ660.4	12⊒(⊒36 11.1≦t≦36	9≦t≦28	8-M42	750×750×50		
	φ650 φ650	16≦t≦36	12≦t≦36				
CH662H	φ660.4	15.1≦t≦36	12≦t≦36	8-M48	790×790×55		
	φ650	22≦t≦36	16≦t≦36				
СН663Н	φ660.4	22≦t≦36	16≦t≦36	8-M56	840×840×60		
	φ650	28≦t≦36	22≦t≦36				
CH664H	φ660.4	28≦t≦36	22≦t≦36	8-M64	880×880×70		
	φ650	t=36	28≦t≦36				
CH665H	φ660.4	t=36	28≦t≦36	8-M72	920×920×75		
	φ700	16≦t≦36	12≦t≦36				
CH711H	φ711.2	14≦t≦36	11.1≦t≦36	8-M48	830×830×55		

CH-Hシリーズ

最小 コンクリート	幅〉	柱形	高さ	柱形補	強鉄筋	回転剛性		
M/mm²	最小 mm	最大 mm	最小 mm	主筋	帯筋	kN·m/rad	柱脚記号	頁
21	900×900	1260×1260	950	28-D25	D13@100	194,000	СН464Н	36
21	1030×1030	1260×1260	1050	32-D25	D13@100	215,000	CH465H	37
21	850×850	1230×1230	950	24-D25	D13@100	164,000	CH511H	38
21	900×900	1260×1260	900	28-D25	D13@100	217,000	CH512H	39
21	940×940	1260×1260	950	28-D29	D13@100	241,000	CH513H	40
21	1030×1030	1260×1260	1050	28-D29	D13@100	267,000	CH514H	41
21	1150×1150	1260×1260	1100	28-D29	D13@100	285,000	CH515H	42
21	900×900	1260×1260	850	28-D25	D13@100	225,000	CH561H	43
21	930×930	1260×1260	850	28-D29	D13@100	274,000	CH562H	44
21	980×980	1260×1260	950	28-D29	D13@100	296,000	CH563H	45
21	1040×1040	1260×1260	1050	32-D29	D13@100	325,000	CH564H	46
21	1260×1260	1600×1600	1200	32-D29	D16@100	368,000	CH565H	47
★24	930×930	1260×1260	850	28-D25	D13@100	280,000	CH611H	48
★ 24	980×980	1260×1260	900	28-D29	D13@100	328,000	CH612H	49
★ 24	1050×1050	1260×1260	1000	28-D32	D13@100	375,000	CH613H	50
★ 24	1100×1100	1260×1260	1100	32-D32	D13@100	420,000	CH614H	51
★ 24	1230×1230	1880×1880	1250	36-D32	D16@100	481,000	CH615H	52
★ 24	980×980	1260×1260	950	28-D29	D13@100	299,000	CH661H	53
★ 24	1040×1040	1260×1260	1000	32-D29	D13@100	351,000	CH662H	54
★24	1100×1100	1260×1260	1000	32-D32	D13@100	446,000	СН663Н	55
★24	1170×1170	1260×1260	1100	36-D32	D13@100	497,000	СН664Н	56
★ 24	1300×1300	1980×1980	1250	40-D32	D16@100	552,000	СН665Н	57
★ 24	1090×1090	1260×1260	900	32-D29	D13@100	465,000	CH711H	58

CH-H 円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ ラインナップ

	Arr to	適用錦	通管	アンカー		
柱脚記号	鋼管 サイズ	F値=235	F値=325		ベースプレート	
1工が100つ				本数一呼径	幅×長さ×板厚	
	mm φ700	mm 19≦t≦36	mm 16≦t≦36		mm	
CH712H	φ711.2	19≦t≦36	12.7≦t≦36	8-M52	860×860×60	
	φ700	22≦t≦36	19≦t≦36			
CH713H	φ711.2	22≦t≦36	19≦t≦36	8-M60	890×890×65	
	φ700	32≦t≦36	25≦t≦36			
CH714H	φ711.2	32≦t≦36	22≦t≦36	8-M68	940×940×75	
	φ700	*	28≦t≦36			
CH715H	φ711.2	t=36	28≦t≦36	8-M76	980×980×80	
	φ750	16≦t≦36	12≦t≦32			
CH761H	φ762	12.7≦t≦36	9.5≦t≦32	8-M48	860×860×55	
	φ750	16≦t≦36	12≦t≦36			
CH762H	φ762	15.1≦t≦36	12≦t≦36	8-M52	890×890×60	
	φ750	22≦t≦36	16≦t≦36			
CH763H	φ762	22≦t≦36	16≦t≦36	8-M60	940×940×65	
	φ750	28≦t≦36	22≦t≦36			
CH764H	φ762	28≦t≦36	22≦t≦36	8-M68	970×970×75	
	φ750	t=36	28≦t≦36			
CH765H	φ762	t=36	25≦t≦36	8-M76	1010×1010×80	
	φ800	12≦t≦36	12≦t≦32			
CH811H	φ812.8	12≦t≦36	9≦t≦32	8-M48	900×900×55	
	φ800	16≦t≦36	12≦t≦36			
CH812H	φ812.8	14≦t≦36	11.1≦t≦36	8-M52	930×930×60	
	φ800	19≦t≦36	16≦t≦36			
CH813H	φ812.8	19≦t≦36	15.1≦t≦36	8-M60	970×970×65	
	φ800	25≦t≦36	22≦t≦36			
CH814H	φ812.8	25≦t≦36	19≦t≦36	8-M68	1010×1010×75	
	φ800	32≦t≦36	25≦t≦36			
CH815H	φ812.8	32≦t≦36	25≦t≦36	8-M76	1050×1050×80	
	φ850	12≦t≦36	9≦t≦32			
CH861H	φ863.6	11.1≦t≦36	9≦t≦28	8-M48	930×930×55	
	φ850	16≦t≦36	12≦t≦36			
CH862H	φ863.6	14≦t≦36	11.1≦t≦36	8-M52	970×970×60	
Ollocali	φ850	19≦t≦36	16≦t≦36	0.1400	4040::4040::07	
CH863H	φ863.6	19≦t≦36	14≦t≦36	8-M60	1010×1010×65	
CHOCALI	φ850	25≦t≦36	19≦t≦36	0.1400	104094040975	
CH864H	φ863.6	25≦t≦36	19≦t≦36	8-M68	1040×1040×75	
CHOCELL	φ850	32≦t≦36	25≦t≦36	0.1470	1000//1000//00	
CH865H	φ863.6	32≦t≦36	22≦t≦36	8-M76	1090×1090×80	
CHO44H	φ900	16≦t≦36	12≦t≦36	0.1450	1000/1000/00	
CH911H	φ914.4	12.7≦t≦36	9.5≦t≦32	8-M52	1000×1000×60	
CHOASH	φ900	19≦t≦36	16≦t≦36	0.1400	105091050905	
CH912H	φ914.4	19≦t≦36	12.7≦t≦36	8-M60	1050×1050×65	
CHO43H	φ900	22≦t≦36	19≦t≦36	0.460	100041000475	
CH913H	φ914.4	22≦t≦36	19≦t≦36	8-M68	1080×1080×75	
CHO44H	φ900	28≦t≦36	22≦t≦36	0.470	110091100900	
CH914H	φ914.4	28≦t≦36	22≦t≦36	8-M76	1120×1120×80	

CH-Hシリーズ

最小コンクリート	恒、	<u>柱形</u> <幅	高さ	柱形補	強鉄筋	回転剛性		
一´強度 ' N/mm²	最小 mm	最大 mm	最小 mm	主筋	帯筋	kN·m/rad	柱脚記号	頁
★ 24	1130×1130	1260×1260	950	32-D32	D13@100	507,000	CH712H	59
★24	1170×1170	1260×1260	1050	36-D32	D13@100	534,000	CH713H	60
★24	1300×1300	1980×1980	1200	40-D32	D16@100	615,000	CH714H	61
★ 24	1420×1420	1980×1980	1300	44-D32	D16@100	679,000	CH715H	62
★ 24	1130×1130	1260×1260	900	36-D29	D13@100	532,000	CH761H	63
★ 24	1170×1170	1260×1260	950	32-D32	D13@100	578,000	CH762H	64
★ 24	1230×1230	1880×1880	1050	36-D32	D16@100	638,000	CH763H	65
★ 24	1340×1340	1980×1980	1200	40-D32	D16@100	695,000	CH764H	66
★ 24	1470×1470	1980×1980	1300	48-D32	D16@100	764,000	CH765H	67
★ 24	1180×1180	1660×1660	1000	28-D32	D16@100	554,000	CH811H	68
★24	1220×1220	1790×1790	950	36-D32	D16@100	670,000	CH812H	69
★ 24	1280×1280	1980×1980	1050	40-D32	D16@100	718,000	CH813H	70
★ 24	1410×1410	1980×1980	1200	44-D32	D16@100	799,000	CH814H	71
★ 24	1540×1540	1980×1980	1300	48-D32	D16@100	876,000	CH815H	72
★24	1220×1220	1780×1780	1000	32-D32	D16@100	625,000	CH861H	73
★24	1270×1270	1660×1660	950	36-D32	D16@100	771,000	CH862H	74
★ 24	1340×1340	1980×1980	1050	40-D32	D16@100	823,000	СН863Н	75
★24	1450×1450	1980×1980	1200	44-D32	D16@100	892,000	СН864Н	76
★24	1600×1600	1980×1980	1300	52-D32	D16@100	997,000	CH865H	77
★24	1310×1310	1770×1770	950	40-D32	D16@100	863,000	CH911H	78
★24	1400×1400	1980×1980	1050	44-D32	D16@100	937,000	CH912H	79
★ 24	1520×1520	1980×1980	1200	48-D32	D16@100	1,012,000	CH913H	80
★ 24	1650×1650	1980×1980	1300	52-D32	D16@100	1,103,000	CH914H	81

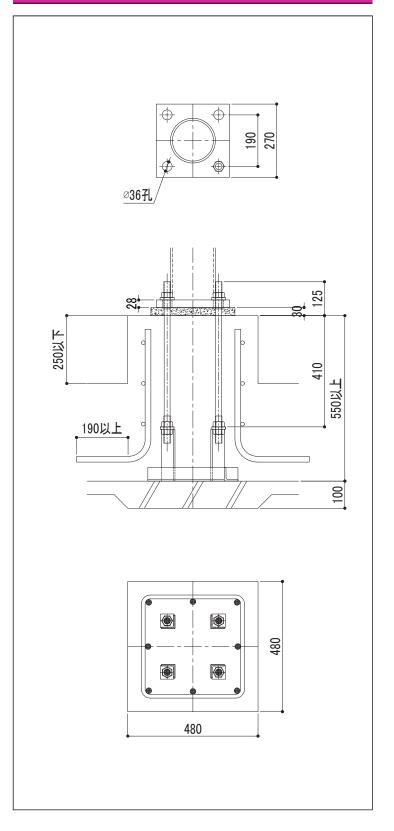
鋼管サイズ	φ165.2		
適用鋼管	F値=235	t=11	
沙川剛官	F値=325	9.3≦t≦11	
アンカーボルト	4-M24		
ベースプレート	270×270×28		
柱形断面	480×480 (5	530×530) [*] 1	
主 筋	8-0	119	
帯筋	D13@150		
最小コンクリート強度	21N/mm²		
回転剛性	8,000kN·m/rad		

曲げ耐力図

短期許容耐力時				
			(単位:kN)	
下限軸力	-179	BOPせん断耐力	43	
2000				
1500	_			
1000				
500				
0 (KN)				
≥ 0 -500	20 30 40	50.60 70 80	90 100	
-1000	/ / /	柱脚の耐力		
-1500				
-2000		下限軸力		
2000		M (kN·m)		
 	の柱材の耐力は、	柱脚の耐力に近いものと	しています。	

終局耐力時 (単位:kN) 下限軸力 -382 BOPせん断耐力 58 2000 1500 1000 500 0 (<u>K</u>S) -500 -1500 -2000M (kN·m)

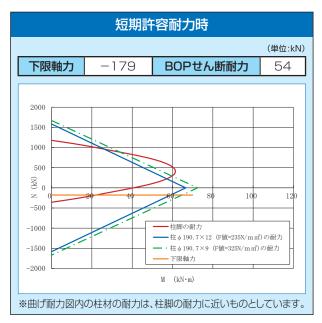
標準形状 (単位:mm)

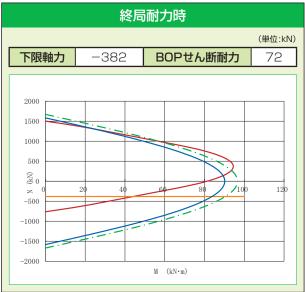


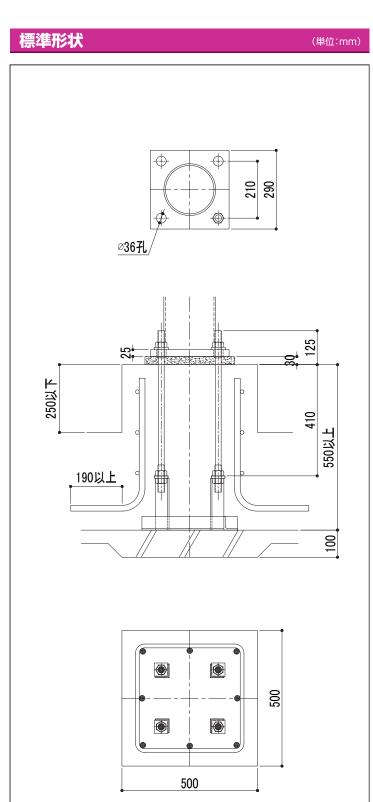
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ19	90.7	
適用鋼管	F値=235	8≦t≦16	
地州剛官	F値=325	7≦t≦16	
アンカーボルト	4-N	124	
ベースプレート	290×290×25		
柱形断面	500×500 (530×530) [*] 1		
主筋	8-0)19	
帯筋	D13@150		
最小コンクリート強度	21N/mm²		
回転剛性	10,000kN·m/rad		

曲げ耐力図





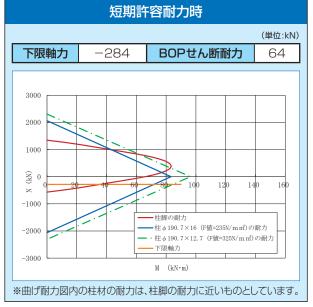


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

5
CH511H~
CH561H~
CH611H~
CH661H~
CH711H~
CH761H~
CH811H~
CH861H:

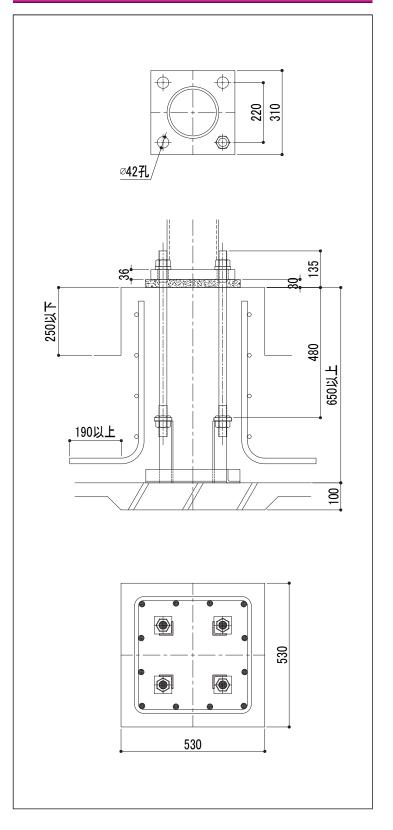
鋼管サイズ	φ190.7		
適用鋼管	F値=235	15.1≦t≦16	
週川刺官	F値=325	10.3≦t≦16	
アンカーボルト	4-M30		
ベースプレート	310×310×36		
柱形断面	530×530 (6	650×650) [*] 1	
主 筋	12-1	019	
帯筋	D13@150		
最小コンクリート強度	21N/mm²		
回転剛性	13,000k	kN·m/rad	

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)



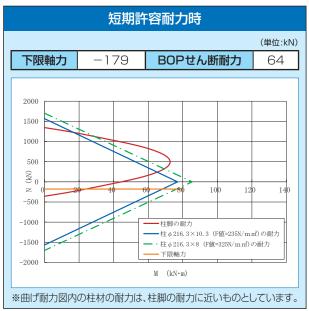
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

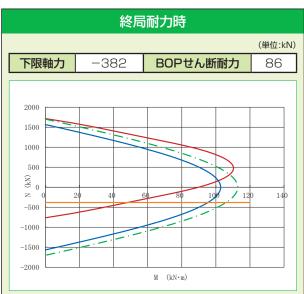
	,
	5
	_
	0
	二
	U
	4
1	-
ľ	
	<u> S</u>
	4
1	U
	(
	÷
	0
	Ž
	_
	\bigcirc
	,
	(
	_
	_
	_
	<u></u>
	I
	U
	,
	(
	ŕ
	<u></u>
	·0
	ň
	工
	\bigcirc
	,
	(
	$\overline{}$
	<u></u>
	Ā
	(
	\cup
	(
	\perp
	5
	9
	~
	$\overline{}$
	$\overline{}$
	(
)
	Ξ
	40
	0
	(
	_
	5
	占
	\bigcirc
	5
	ŕ
	Í
	9
	I
	\cup
	,
	\
	Í
	0
	CH661

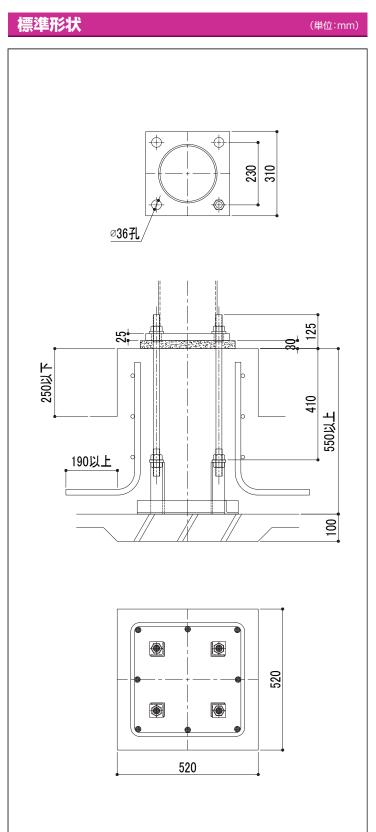
鋼管サイズ	φ21	16.3
適用鋼管	F値=235	7≦t≦16
旭州鲫省	F値=325	5.8≦t≦16
アンカーボルト	4-N	124
ベースプレート	310×3	10×25
柱形断面	520×520 (8	530×530) [*] 1
主 筋	8-0)19
帯筋	D13@	9 150
最小コンクリート強度	21N	/mm²
回転剛性	13,000k	kN•m/rad

※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



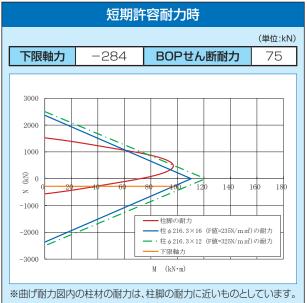


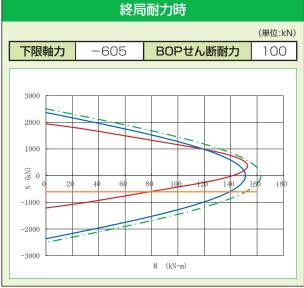


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

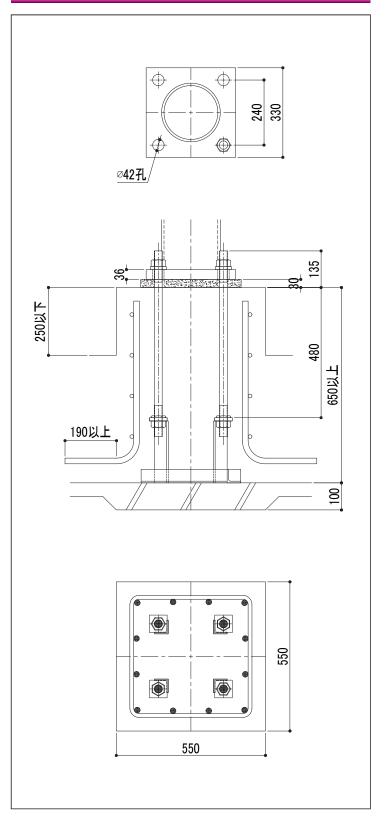
鋼管サイズ	<i>φ</i> 21	6.3
適用鋼管	F値=235	12≦t≦16
週用剩官	F値=325	9≦t≦16
アンカーボルト	4-N	130
ベースプレート	330×3	30×36
柱形断面	550×550 (6	650×650) [*] 1
主筋	12-[019
帯筋	D13@	2 150
最小コンクリート強度	21N/	/mm²
回転剛性	16,000k	(N•m/rad

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)

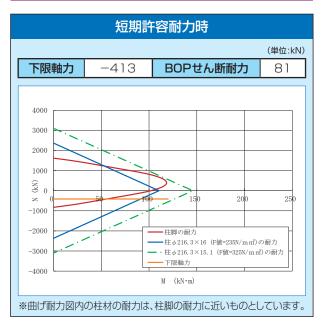


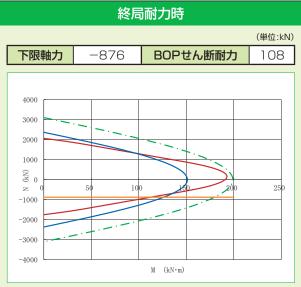
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

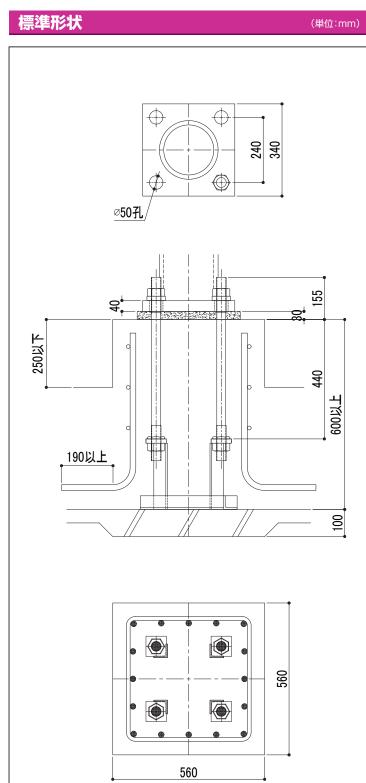
\Box
(
Ĭ
6
\Box
13H
2
兲
<u> </u>
5
CH261H
CH ₂
\bigcirc
5
Ī
H3
CH311H~
(
61H
H36
\Box
5
<u></u>
41
Ĭ.
,
)
161
CH4
0
5
Ė
E H
\bigcirc
5
419
H5
\Box
5
Ė
191
$\overline{}$
5
Í
99
J
CH711H~
7
CH7
\ _
61H
H
CH811H~ CH761H~
5
Ξ
$\stackrel{\frown}{\mathbb{Z}}$
Ö
5
F 1
186
J

鋼管サイズ	φ 21	16.3
適用鋼管	F値=235	t=16
旭州鲫省	F値=325	12≦t≦16
アンカーボルト	4-N	136
ベースプレート	340×3	40×40
柱形断面	560×560 (750×750) ^{*1}	
主 筋	16-1	019
帯筋	D13@	9 150
最小コンクリート強度	21N	/mm²
回転剛性	21,000k	kN•m/rad

曲げ耐力図







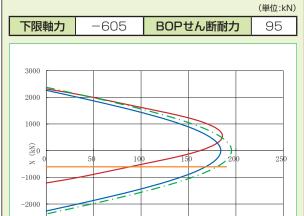
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

()	
\neg	
O	
0	
Ξ.	
_	
\top	
-	
(
- \	
1	
_	
\bigcirc	
T	
_	
6	
_	
\neg	
5	
\	
- /	
-	
()	
9	
\neg	
_	
0	
~	
5	
_	
_	
_	
1	
(
)	
-	
0	
CH7	
H	
_	
\ I	
7	
-	
$\overline{}$	
_	
(
_	
()	
<u></u>	
9	
· CH7	
CH7	
CH76	
CH761	
CH761	
· CH761H	
· CH761H	
· CH761H~	
· CH761H~	
CH761H~	
61H \	
61H~ CH	
61H~ CH811H	
61H~ CH811H	
61H~ CH	
61H~ CH811H	
61H~ CH811H	
61H~ CH811H~	
61H~ CH811H~ CH	
61H~ CH811H~ CH8	
61H~ CH811H~ CH8	
61H~ CH811H~ CH	
61H~ CH811H~ CH8	
61H~ CH811H~ CH8	
61H~ CH811H~ CH8	
61H~ CH811H~ CH861H	
61H~ CH811H~ CH8	
61H~ CH811H~ CH861H	
61H~ CH811H~ CH861H	
61H~ CH811H~ CH861H	
61H~ CH811H~ CH861H~	
61H~ CH811H~ CH861H~	
61H~ CH811H~ CH861H	
61H~ CH811H~ CH861H~	
61H~ CH811H~ CH861H~ CH911	
61H~ CH811H~ CH861H~ CH911	
61H~ CH811H~ CH861H~	

鋼管サイズ	φ26	67.4
適用鋼管	F値=235	8≦t≦16
地州剛官	F値=325	6.6≦t≦16
アンカーボルト	4-N	130
ベースプレート	360×3	60×36
柱形断面	580×580 (6	650×650) [*] 1
主 筋	12-1	D19
帯筋	D13@	9 150
最小コンクリート強度	21N.	/mm²
回転剛性	23,000k	(N•m/rad

曲げ耐力図

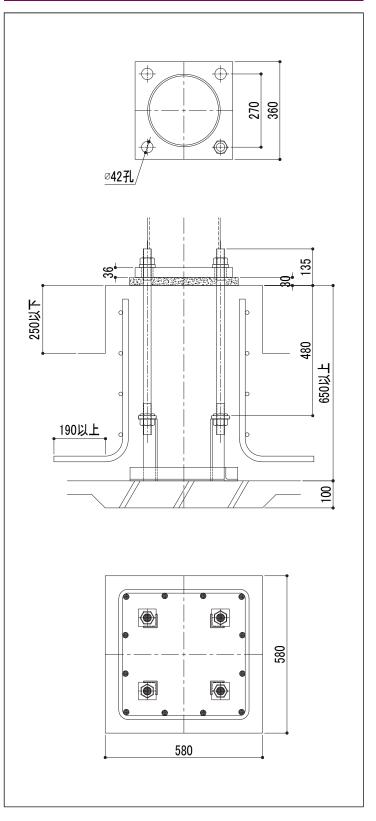
	短期許	容耐力時	
			(単位:kN)
下限軸力	-284	BOPせん断耐力	72
3000			
1000		2.	
-1000	10	150 200 計脚の耐力	250
-2000		— 柱 φ 267. 4×12 (F値=235N/m ri — ・柱 φ 267. 4×9 (F値=325N/m ri — 下限軸力	п
※曲げ耐力図内の	の柱材の耐力は、	M (kN·m) 柱脚の耐力に近いものと	しています。



M (kN·m)

終局耐力時

標準形状 (単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

-3000

標準形状

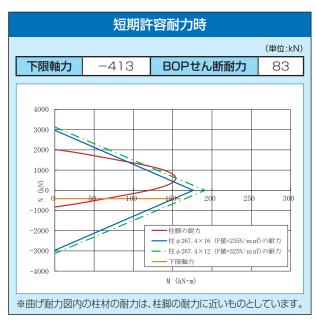
CH262H

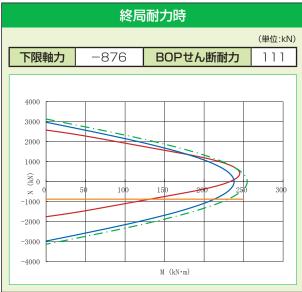
(単位:mm)

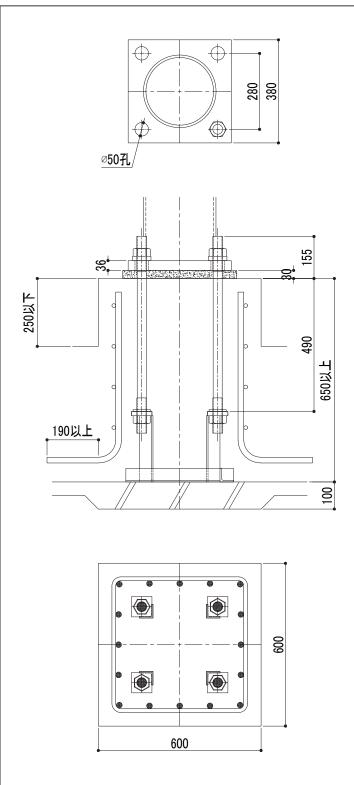
鋼管サイズ ϕ 267.4 F值=235 12≦t≦16 適用鋼管 F值=325 9≦t≦16 アンカーボルト 4-M36 ベースプレート 380×380×36 600×600 (750×750)*1 柱形断面 主 筋 16-D19 帯 筋 D13@150 $21N/mm^2$ 最小コンクリート強度 29,000kN·m/rad 回転剛性

※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図







- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ26	67.4
適用鋼管	F値=235	*
旭州鲫邑	F値=325	12.7≦t≦16
アンカーボルト	4-N	142
ベースプレート	400×4	00×45
柱形断面	620×620 (7	750×750) ^{※1}
主 筋	16-1	019
帯筋	D13@	9 150
最小コンクリート強度	21N	/mm²

33,000kN·m/rad

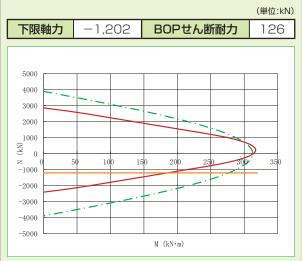
※1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

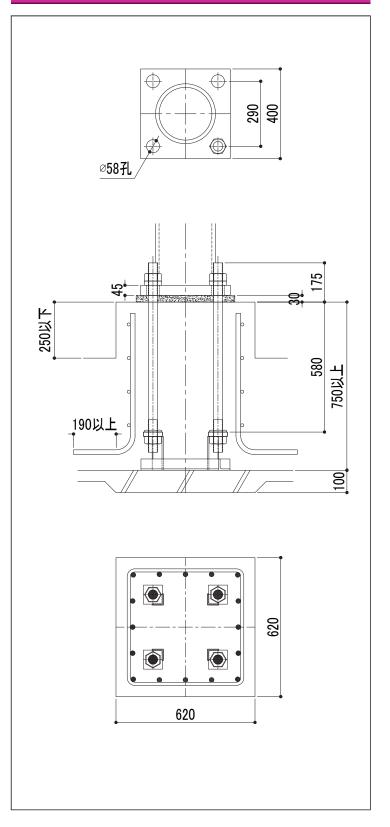
回転剛性

	短期許	容耐力時	
			(単位:kN)
下限軸力	-567	BOPせん断耐力	94
5000 4000 3000 2000 1000 2000 -1000 -2000 -3000 -5000			

終局耐力時



標準形状 (単位:mm)



- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

標準形状

鋼管サイズ	φ3	800	φ3	18.5
適用鋼管	F値=235	9≦t≦25	F値=235	6.9≦t≦25
旭州剛官	F値=325	9≦t≦19	F値=325	6≦t≦16
アンカーボルト		4-N	130	
ベースプレート		400×4	00×36	

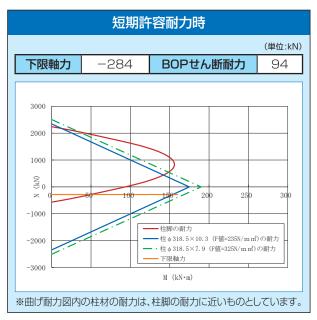
620×620 (750×750)^{*1}

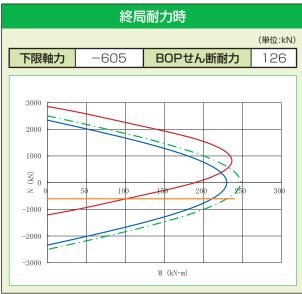
回転剛性	35,000kN·m/rad
最小コンクリート強度	21N/mm²
帯 筋	D13@150
主 筋	16-D19

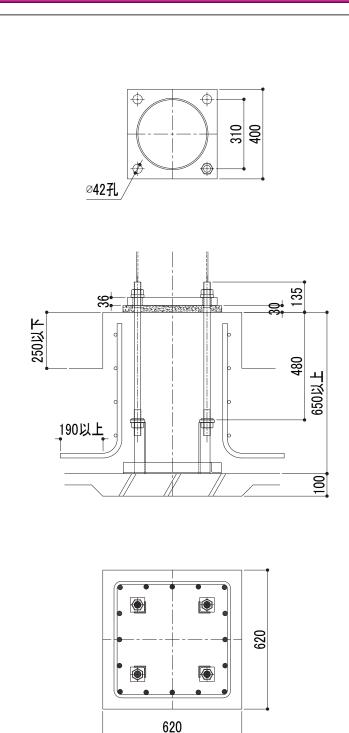
※1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

柱形断面





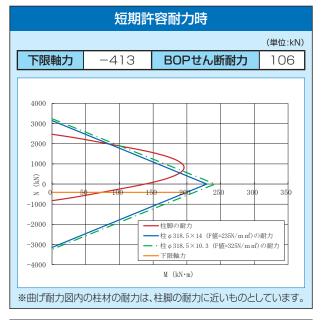


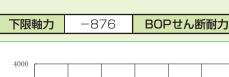
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

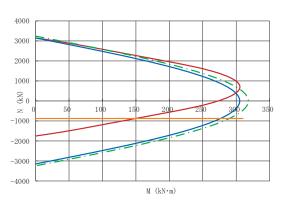
\
/
\bigcirc
()
Ť.
4
=
I
(
)
\bigcirc
_
-
4
0
\perp
(
)
\bigcirc
_
()
=
+
5
)
\bigcirc
Ť
5
0
5
Ţ.
(
)
\bigcirc
_
<u></u>
0
=
王
(
,
_
\bigcirc
Ť
0
H661
6611
6611
6611
661
661H~
661H~
661H~ CF
661H~ CH
661H~ CF
661H~ CH711
661H~ CH711F
661H~ CH711F
661H~ CH711F
661H~ CH711
661H~ CH711H~
661H~ CH711H~
661H~ CH711H~ C
661H~ CH711H~ CH
661H~ CH711H~ CH7
661H~ CH711H~ CH
661H~ CHZ11H~ CHZ61F
661H~ CH711H~ CH761H~
661H~ CH711H~ CH761H~ (
661H~ CH711H~ CH761H~ CF
661H~ CH711H~ CH761H~ CH
661H~ CH711H~ CH761H~ CH8
661H~ CH711H~ CH761H~ CH81
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H~ -
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H~ CH
661H〜 CH711H〜 CH761H〜 CH811H〜 CH8
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H~ CH
661H〜 CH711H〜 CH761H〜 CH811H〜 CH861
661H〜 CH711H〜 CH761H〜 CH811H〜 CH861F
661H〜 CH711H〜 CH761H〜 CH811H〜 CH861F
661H〜 CH711H〜 CH761H〜 CH811H〜 CH861F
661H〜 CH711H〜 CH761H〜 CH811H〜 CH861
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H~ CH861H~
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H~ CH861H~
661H〜 CH711H〜 CH761H〜 CH811H〜 CH861F
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H~ CH861H~
661H~ CH711H~ CH761H~ CH811H~ CH861H~ CH

鋼管サイズ	φЭ	800	φЗ	18.5
\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	F値=235	12≦t≦25	F値=235	9.5≦t≦25
適用鋼管 	F値=325	9≦t≦25	F値=325	7.9≦t≦22
アンカーボルト	4-M36			
ベースプレート	420×420×36			
柱形断面	640×640 (750×750) ^{※1}			O) [*] 1
主 筋	16-D19			
帯筋		D13@	2 150	
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	41,000kN·m/rad			

曲げ耐力図



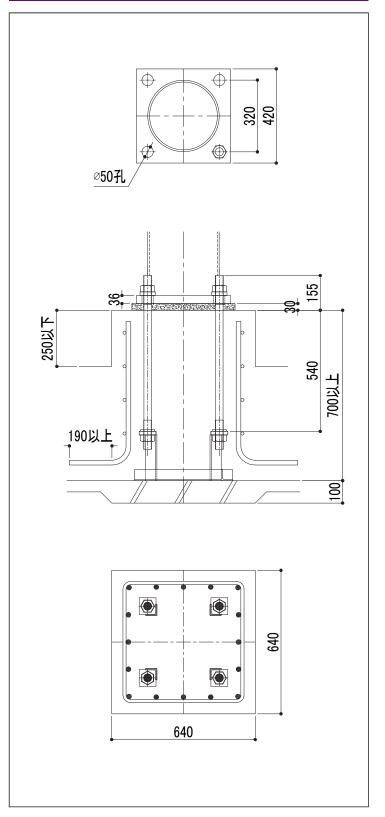




終局耐力時

(単位:kN)

標準形状 (単位:mm)



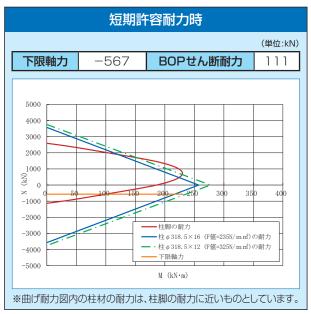
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

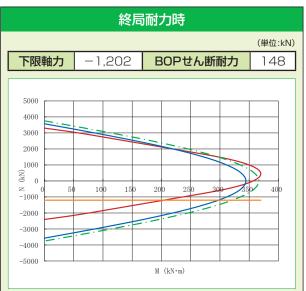
標準形状 (単位:mm)

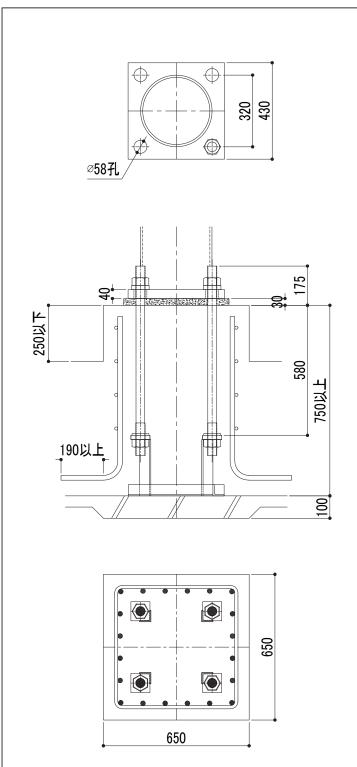
鋼管サイズ	φ300		φ318.5	
適用細管	F値=235	16≦t≦25	F値=235	12.7≦t≦25
週份調告	F値=325	12≦t≦25	F値=325	10.3≦t≦25
アンカーボルト	4-M42			
ベースプレート	430×430×40			
柱形断面	650×650 (840×840) [*] 1			
主 筋	20-D19			
帯筋	D13@150			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	45,000kN·m/rad			

※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図





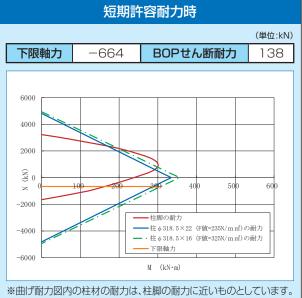


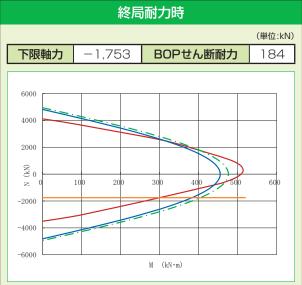
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

5	
CH561H~	
CH611H~ CH6	
CH661H~	
661H~ CH711H~	
1H~ CH761H~ CH8111	
CH811H~	
CH861H~ CH91	
CH911H~	
21	

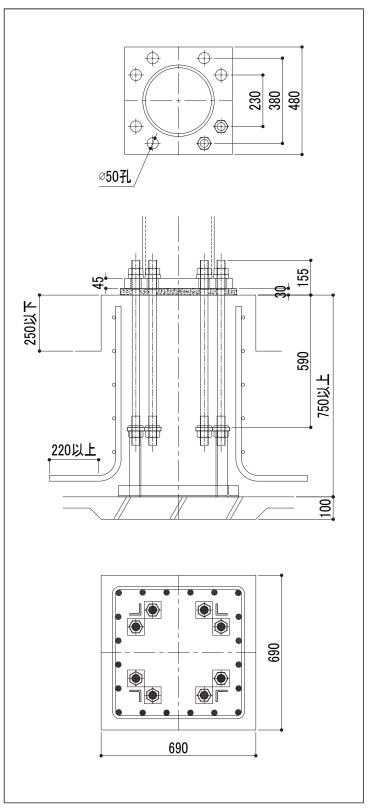
鋼管サイズ	φ300		φ318.5	
適用鋼管	F値=235	22≦t≦25	F値=235	19≦t≦25
沙州驯官	F値=325	19≦t≦25	F値=325	14.3≦t≦25
アンカーボルト	8-M36			
ベースプレート	480×480×45			
柱形断面	690×690 (840×840) ^{*1}			
主 筋	20-D22			
帯筋	D13@150			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	62,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)



- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

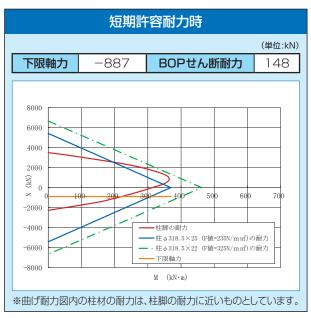
標準形状

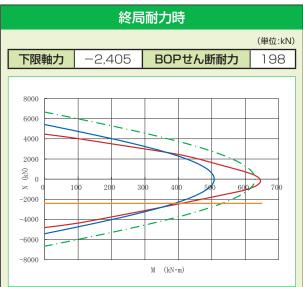
(単位:mm)

鋼管サイズ	φ300		φ318.5		
適用細管	F値=235	*	F値=235	t=25	
週份剩官	F値=325	22≦t≦25	F値=325	19≦t≦25	
アンカーボルト	8-M42				
ベースプレート	500×500×50				
柱形断面	760×760 (840×840) ^{※1}				
主 筋		24-D22			
帯筋	D13@150				
最小コンクリート強度	21N/mm²				
回転剛性	78,000kN·m/rad				

※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図





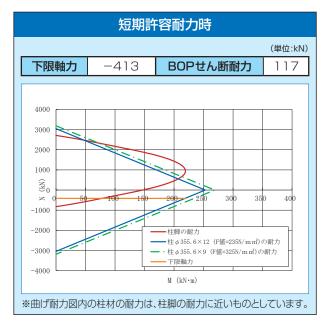
\oplus \oplus \bigoplus 390 \oplus Ø58孔 580 750以上 220以上 9 9 760

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

	下限	軸力
	4000	
	3000	=
	2000	
	1000	
	0 ES	
	≥ 0 -1000	
	-2000	
	-3000	
	-4000	

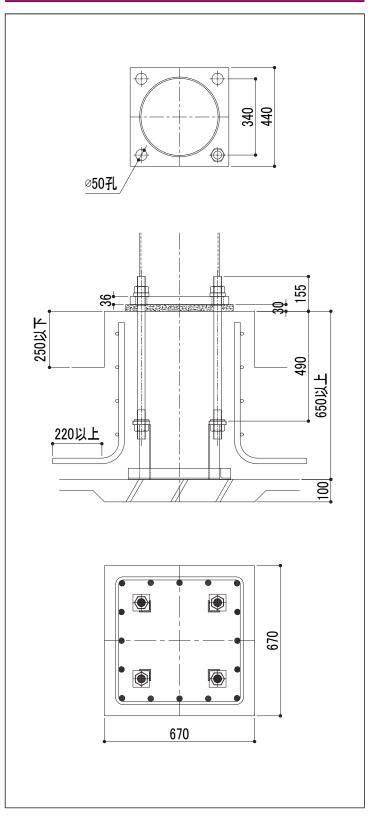
鋼管サイズ	φ350		<i>φ</i> 3!	55.6
茶口如左	F値=235	9≦t≦25	F値=235	8≦t≦25
適用鋼管 	F値=325	9≦t≦19	F値=325	6.4≦t≦19
アンカーボルト		4-N	136	
ベースプレート	440×440×36			
柱形断面	670×670 (790×790) ^{*1}			
主 筋	16-D22			
帯筋	D13@150			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性		54,000k	k N· m/rad	

曲げ耐力図



終局耐力時 (単位:kN) -876 BOPせん断耐力 156

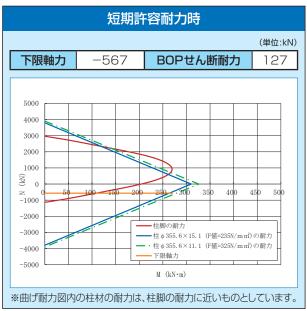
標準形状 (単位:mm)

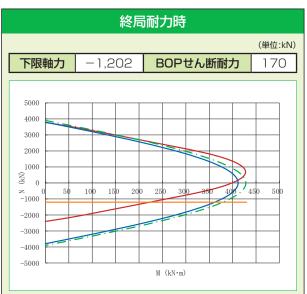


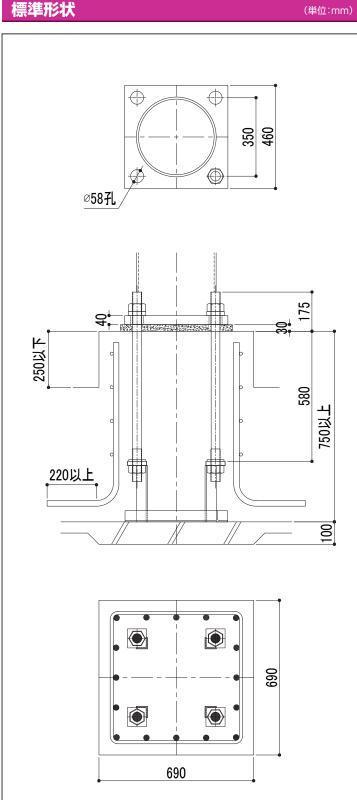
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ350		<i>φ</i> 3!	55.6
適用細管	F値=235	12≦t≦25	F値=235	11.1≦t≦25
地州剛官 	F値=325	9≦t≦25	F値=325	9≦t≦25
アンカーボルト	4-M42			
ベースプレート	460×460×40			
柱形断面	690×690 (840×840) [*] 1			
主筋	16-D22			
帯筋	D13@150			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	58,000kN·m/rad			

曲げ耐力図







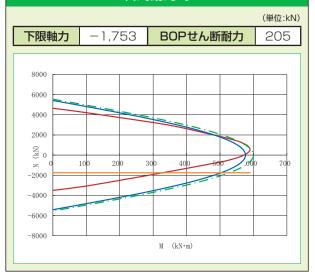
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ3	350	φ3!	55.6
適用鋼管	F値=235	19≦t≦25	F値=235	19≦t≦25
過用調官	F値=325	16≦t≦25	F値=325	12.7≦t≦25
アンカーボルト		8-N	136	
ベースプレート	510×510×45			
柱形断面	720×720 (840×840) ^{※1}			
主 筋	20-D22			
帯 筋	D13@150			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	78,000kN·m/rad			
※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。				

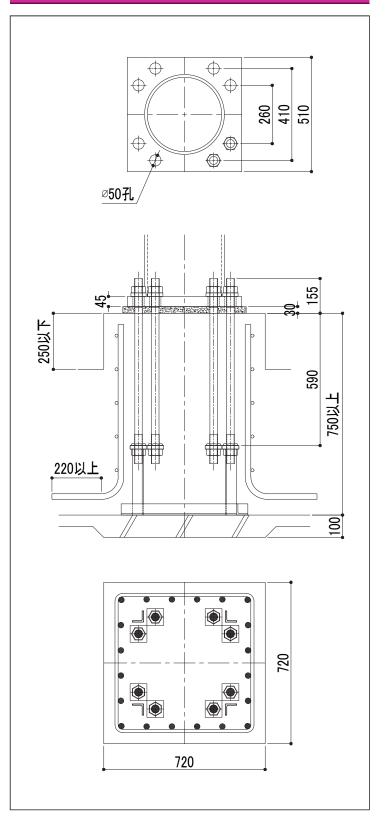
曲げ耐力図

短期許容耐力時					
			(単位:kN)		
下限軸力	-676	BOPせん断耐力	154		
-2000 -4000 -6000	200	100 500 600 住脚の耐力 柱ゅる355.6×22 (F値=235N/m㎡) ・柱々355.6×16 (F値=325N/m㎡) 下限軸力	の耐力		
-8000		M (kN·m)			
※曲げ耐力図内	の柱材の耐力は、	柱脚の耐力に近いものとし	しています。		

終局耐力時



標準形状 (単位:mm)

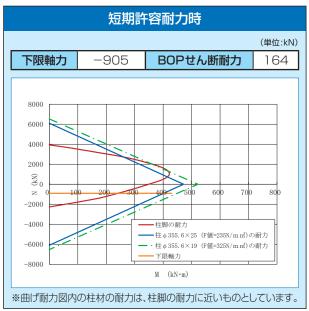


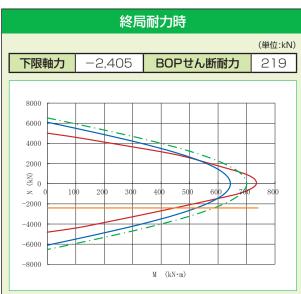
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ3	350	φ3!	55.6
適用鋼管	F値=235	t=25	F値=235	22≦t≦25
地州剛官	F値=325	19≦t≦25	F値=325	19≦t≦25
アンカーボルト	8-M42			
ベースプレート	530×530×50			
柱形断面	760×760 (840×840) ^{※1}			
主 筋	24-D22			
帯筋	D13@150			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	85,000kN·m/rad			

※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \bigoplus \oplus 250 420 530 \oplus Ø Ø58孔 250以下 680 220以上 100 760 760

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

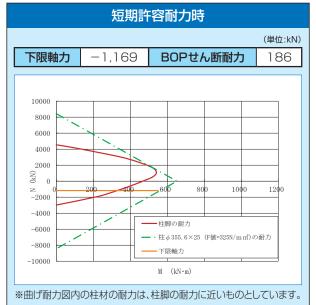
	終局	耐力時	
			(単位:
下限軸力	-3,161	BOPせん断耐力	247
10000 8000 6000 4000 2000 (NH) 0 2 00 -2000 -4000 -6000 -8000 -10000	200 400	600 800 1000 M (kN·m)	1200

kN)

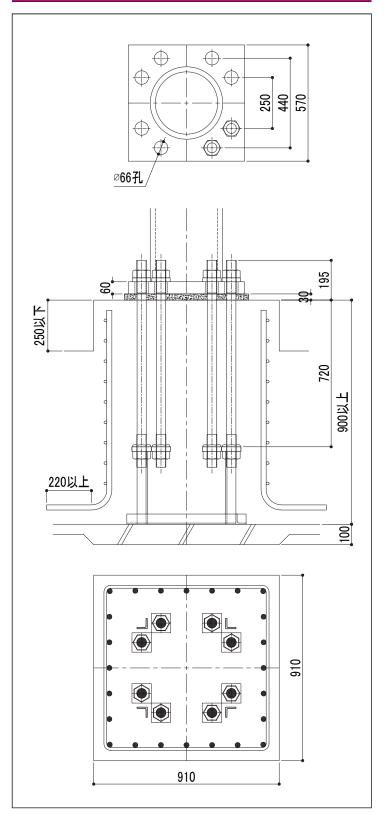


※1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図



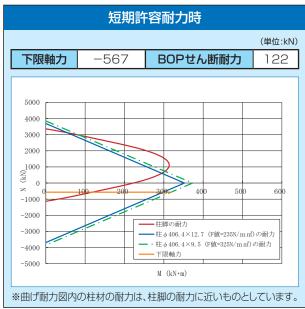
標準形状 (単位:mm)



- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ400		φ40	06.4	
海田细色	F値=235	12≦t≦25	F値=235	9.5≦t≦25	
適用鋼管	F値=325	9≦t≦22	F値=325	7.9≦t≦22	
アンカーボルト	4-M42				
ベースプレート	490×490×40				
柱形断面	720×720 (840×840) [*] 1				
主 筋		16-1	D22		
帯筋	D13@150				
最小コンクリート強度	21N/mm²				
回転剛性	75,000kN·m/rad				

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus 380 ϕ \bigoplus Ø58孔 580 750以. # 220以上 100 720

注意事項

• 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。

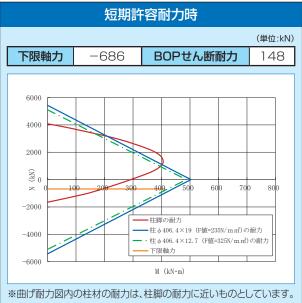
720

- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

)	
_	
\bigcirc	
0	
\sim :	
÷	
(
)	
\bigcirc	
工	
$\overline{}$	
5	
0	
\sim	
ľ	
/	
5	
)	
_	
0	
Ĭ	
Y	
-	
\neg	
_	
(
-)	
-	
9	
2	
()	
J	
0	
_	
=	
=	
=	
Ĭ S	
=	
<u></u>	
H	
<u></u>	
TY CH811	
TY CH811	
TT 8H2 ~ H	
TT 8H2 ~ H	
TY CH811	
1H	
1H~ CH811H~ CH	
1H~ CH811H~ CH8	
1H~ CH811H~ CH861H	
1H~ CH811H~ CH861H~	
1H~ CH811H~ CH861H	
1H~ CH811H~ CH861H~	
1H~ CH811H~ CH861H~	
1H~ CH811H~ CH861H~	
1H~ CH811H~ CH861H~ C	
1H	
1H	
1H~ CH811H~ CH861H~ CH9	
1H	

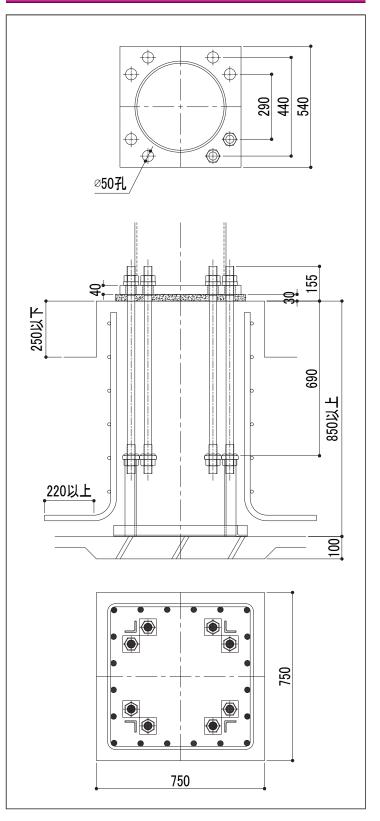
鋼管サイズ	φ400		φ40	06.4
· 英田 4回 55	F値=235 16≦t≦25 I		F値=235	14≦t≦25
適用鋼管 	F値=325	12≦t≦25	F値=325	11.1≦t≦25
アンカーボルト	8-M36			
ベースプレート	540×540×40			
柱形断面	750×750 (840×840) [*] 1			
主 筋		20-1	022	
帯筋	D13@150			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性		87,000k	(N·m/rad	

曲げ耐力図





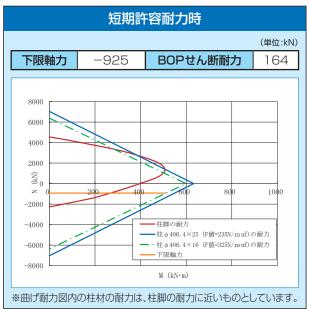
標準形状 (単位:mm)

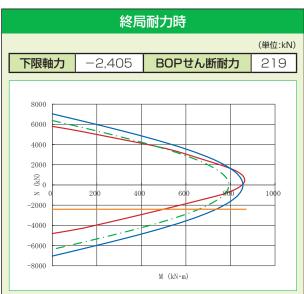


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ400		φ40	06.4	
海田细答	F値=235	22≦t≦25	F値=235	19≦t≦25	
適用鋼管 	F値=325	16≦t≦25	F値=325	15.1≦t≦25	
アンカーボルト	8-M42				
ベースプレート	570×570×50				
柱形断面	790×790 (840×840) ^{*1}				
主 筋	20-D25				
帯筋	D13@150				
最小コンクリート強度	21N/mm²				
回転剛性	113,000kN·m/rad				

曲げ耐力図





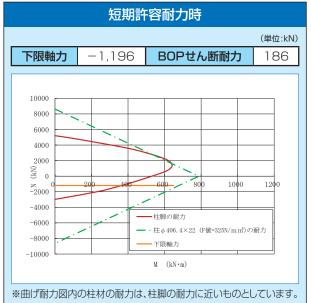
標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \bigoplus 290 460 570 \oplus \bigoplus ∯ \bigoplus Ø58孔 250以下 680 850以 250以上 00 790 790

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

I	
(
5	
/	
_	
\bigcirc	
_	
O	
工	
(
)	
()	
I	
CH ₂	
0	
0	
_	
\perp	
7	
(
/	
_	
\bigcirc	
-	
I	
0	
工	
+	
5	
)	
T 0	
0	
0	
I	
(
)	
\bigcirc	
\top	
CH71	
~	
I	
(
(
5	
\subseteq	
\subseteq	
CH761	
CH761	
CH761H	
CH761	
CH761H	
CH761H	
CH761H~	
CH761H~	
CH761H~	
CH761H~ CH	
CH761H~ CH	
CH761H~ CH	
CH761H~ CH811	
CH761H~ CH	
CH761H~ CH811	
CH761H~ CH811H	
CH761H~ CH811H	
CH761H~ CH811H~	
CH761H~ CH811H~	
CH761H~ CH811H~	
CH761H~ CH811H~ CH	
CH761H~ CH811H~ CH8	
CH761H~ CH811H~ CH	
CH761H~ CH811H~ CH861	
CH761H~ CH811H~ CH861	
CH761H~ CH811H~ CH861H	
CH761H~ CH811H~ CH861H	
CH761H~ CH811H~ CH861	
CH761H~ CH811H~ CH861H	
CH761H~ CH811H~ CH861H~	
CH761H~ CH811H~ CH861H~	
CH761H~ CH811H~ CH861H~	
CHZ61H~ CH811H~ CH861H~ CH	
CH761H~ CH811H~ CH861H~ CH9	
CH761H~ CH811H~ CH861H~ CH91	
CH761H~ CH811H~ CH861H~ CH9	

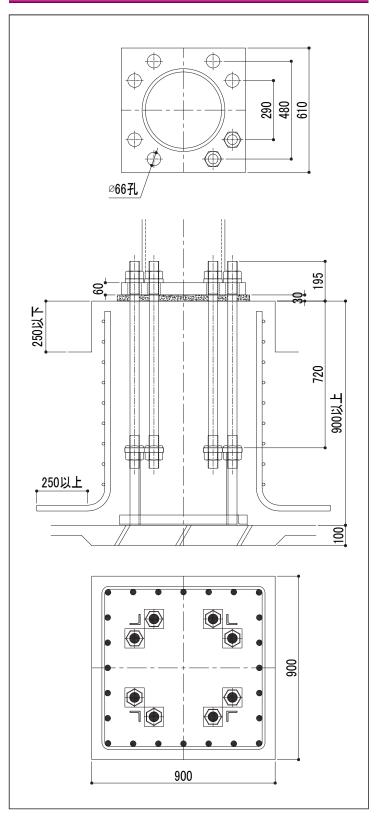
鋼管サイズ	φ400		φ40	06.4
海口细红	F値=235	*	F値=235	*
適用鋼管 	F値=325	22≦t≦25	F値=325	22≦t≦25
アンカーボルト	8-M48			
ベースプレート	610×610×60			
柱形断面	900×	900×900 (1230×1230) ^{*1}		
主 筋		24-[025	
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性		138,000	kN·m/rad	d

曲げ耐力図





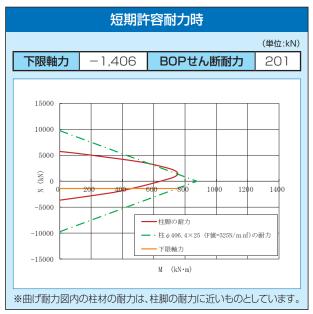
標準形状 (単位:mm)

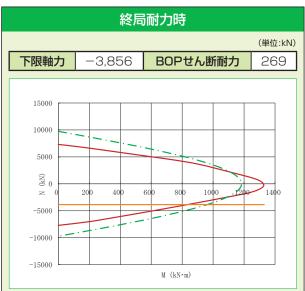


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ400		φ40	06.4	
適用細管	F値=235 * F値=235 *				
週用鞝官 	F値=325	t=25	F値=325	t=25	
アンカーボルト	8-M52				
ベースプレート	640×640×65				
柱形断面	900×900 (1260×1260) ^{*1}				
主 筋		28-1	D25		
帯筋	D13@100				
最小コンクリート強度	21N/mm²				
回転剛性		156,000	k N· m/rac	ı	

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 270 500 640 \oplus \bigoplus Ø70孔 235 250以下 750 950以上 250以上 8

注意事項

900

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

6000 M (kN·m) E曲げ耐力図内の柱材の耐力は、柱脚の耐力に近いものとし 終局耐力時 下限軸力 -1,202 BOPせん断耐力
終局耐力時 下限軸力 -1,202 BOPせん断耐力
下限軸力 -1,202 BOPせん断耐力
下限軸力 -1,202 BOPせん断耐力
6000
6000
2000 2000 2000 200 300 400 500 600 -4000



※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

-567

短期許容耐力時

BOPせん断耐力

(単位:kN)

154

曲げ耐力図

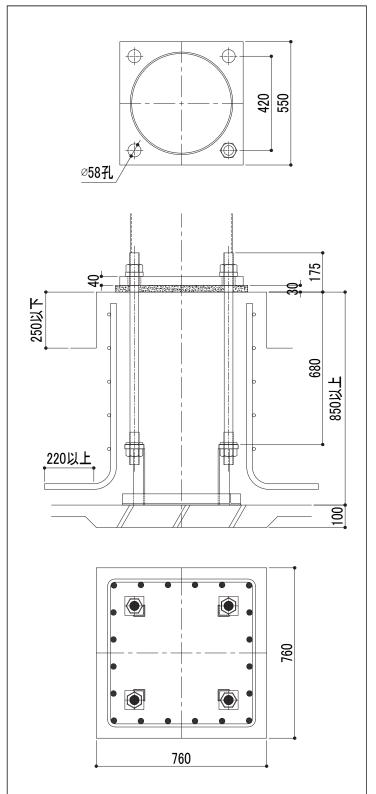
下限軸力

4000

2000

標準形状

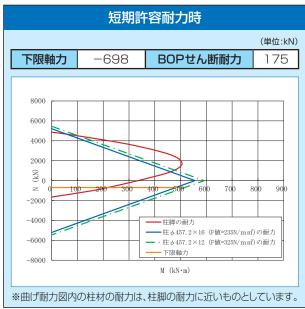
(単位:mm)

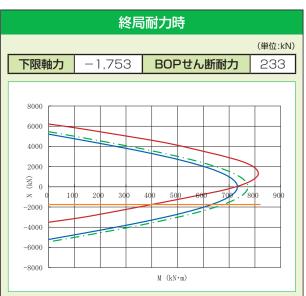


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ450		φ4!	57.2	
海田细答	F値=235	16≦t≦36	F値=235	12≦t≦36	
適用鋼管 	F値=325	12≦t≦28	F値=325	9.5≦t≦28	
アンカーボルト	8-M36				
ベースプレート	590×590×40				
柱形断面	790×790 (840×840) [*] 1				
主 筋	24-D22				
帯筋	D13@150				
最小コンクリート強度	21N/mm²				
回転剛性	121,000kN·m/rad			d	

曲げ耐力図





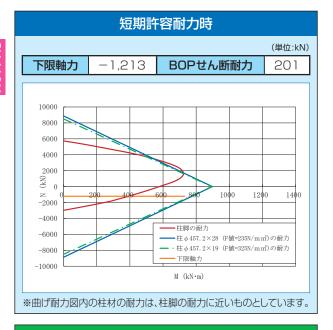
標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 330 480 590 \oplus \bigoplus Ø50孔 155 250以下 9 850以. 220以上 100 790 790

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

Cł	1463F	

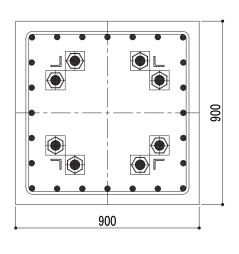
鋼管サイズ	φ450		φ4!	57.2	
適用細管	F値=235	22≦t≦36	F値=235	22≦t≦36	
地川剛官	F値=325	19≦t≦36	F値=325	19≦t≦36	
アンカーボルト	8-M48				
ベースプレート	640×640×55				
柱形断面	900×900 (1230×1230) ^{*1}				
主 筋	24-D25				
帯筋	D13@100				
最小コンクリート強度	21N/mm²				
回転剛性	173,000kN·m/rad			d	

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \bigoplus \oplus 320 510 640 \oplus ∅66孔 250以下 720 **900以**.



8

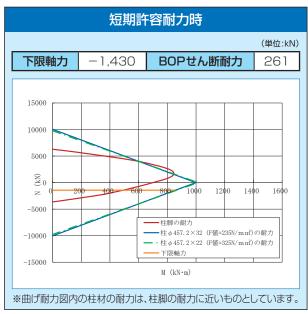
250以上

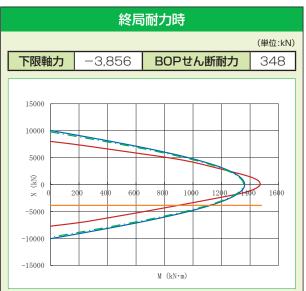
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

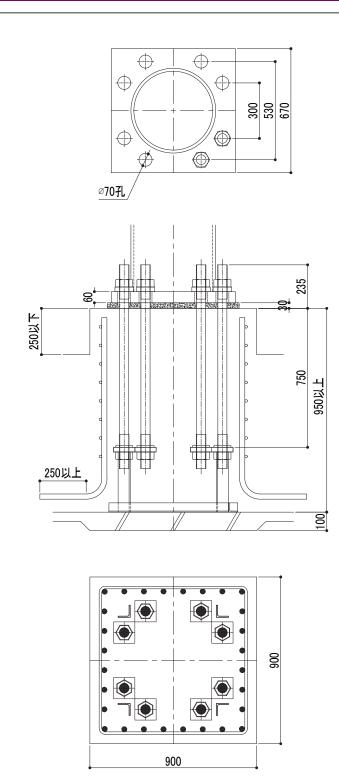
標準形状	(単位:mm)

鋼管サイズ	φ450		φ4!	57.2
適用鋼管	F値=235	28≦t≦36	F値=235	28≦t≦36
地州剛管	F値=325	22≦t≦36	F値=325	22≦t≦36
アンカーボルト		8-N	152	
ベースプレート	670×670×60			
柱形断面	900×900 (1260×1260) ^{※1}			
主筋	28-D25			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	194,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





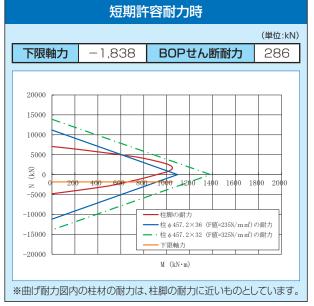


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

CH611H~
CH661H~
CH711H~
CH761H~
CH811H~
CH861H~
CH91

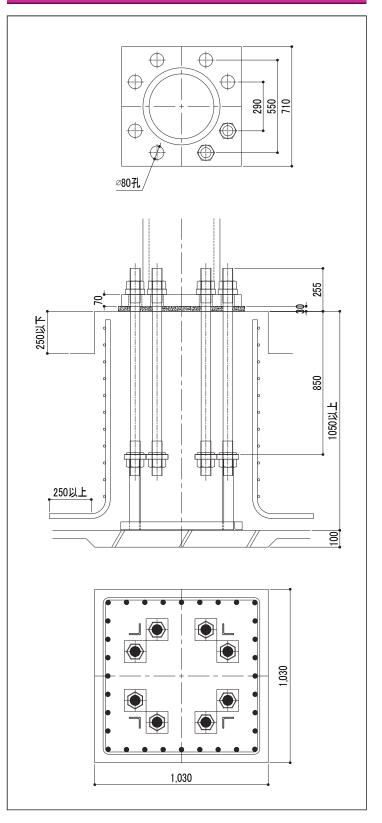
鋼管サイズ	φ450		φ45	57.2
· 帝田细华	F値=235	t=36	F値=235	t=36
適用鋼管 	F値=325	28≦t≦36	F値=325	28≦t≦36
アンカーボルト		8-N	160	
ベースプレート	710×710×70			
柱形断面	1030×1030 (1260×1260) ^{*1}			
主 筋	32-D25			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	215,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





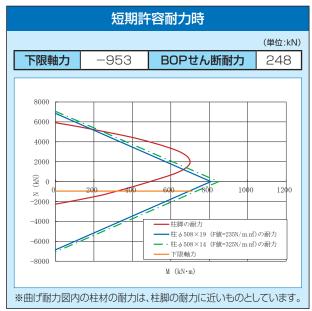
標準形状 (単位:mm)



- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ500		φ5	508
適用鋼管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	15.1≦t≦36
旭州鲫旨	F値=325	12≦t≦36	F値=325	11.1≦t≦32
アンカーボルト		8-N	142	
ベースプレート	650×650×50			
柱形断面	850×850 (1230×1230) ^{*1}			
主 筋	24-D25			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	164,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 360 530 650 \oplus \bigoplus Ø58孔 250以下 780 250以上 9 850

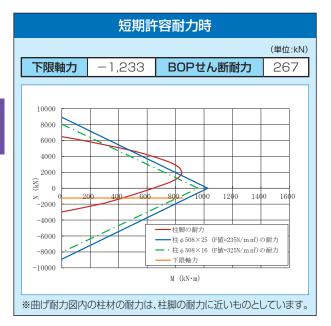
注意事項

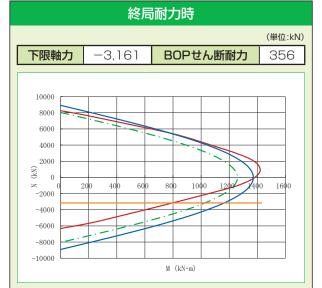
850

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

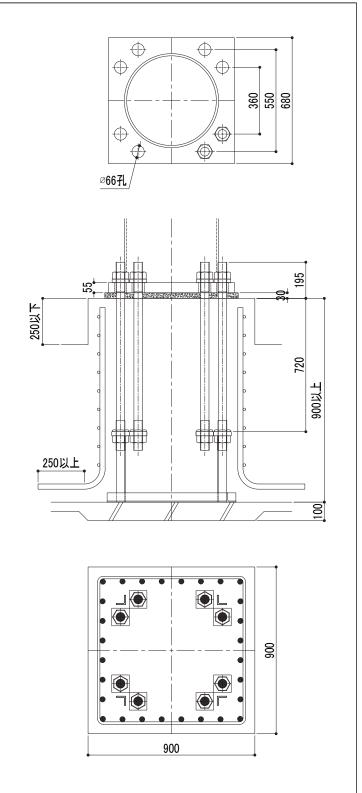
鋼管サイズ	φ500		φ5	508	
適用細管	F値=235	22≦t≦36	F値=235	19≦t≦36	
地用剛官	F値=325	16≦t≦36	F値=325	15.1≦t≦36	
アンカーボルト		8-N	148		
ベースプレート	680×680×55				
柱形断面	900×900 (1260×1260) [*] 1				
主 筋	28-D25				
帯筋	D13@100				
最小コンクリート強度	21N/mm²				
回転剛性	217,000kN·m/rad			d	

曲げ耐力図





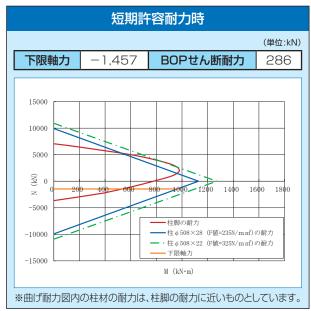
標準形状 (単位:mm)

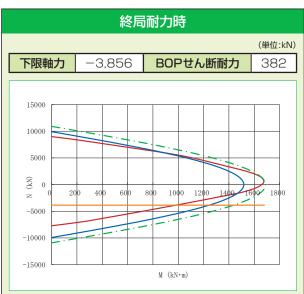


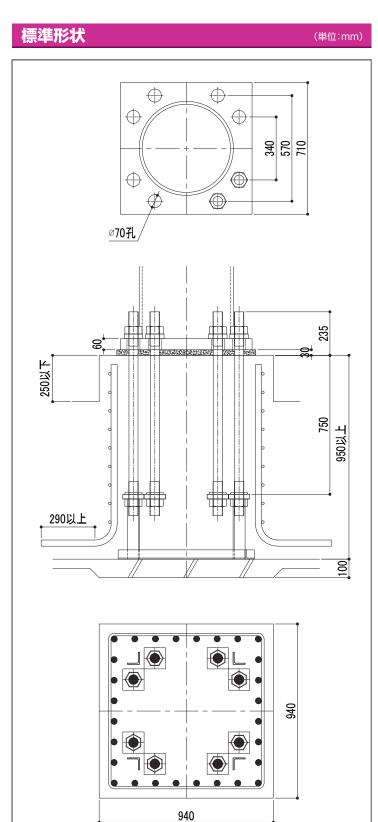
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ5	500	φ5	508
適用鋼管	F値=235	25≦t≦36	F値=235	25≦t≦36
地用驯官 	F値=325	19≦t≦36	F値=325	19≦t≦36
アンカーボルト		8-N	152	
ベースプレート	710×710×60			
柱形断面	940×940 (1260×1260) ^{*1}			
主筋	28-D29			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm ²			
回転剛性		241,000	k N· m/ra	d

曲げ耐力図



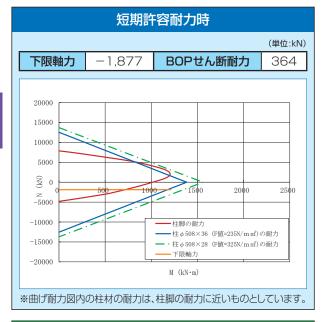




- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

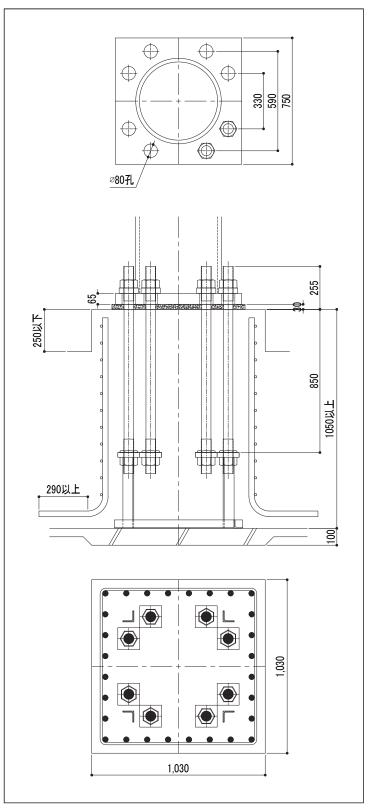
鋼管サイズ	φ5	500	φ5	508
適用細管	F値=235	32≦t≦36	F値=235	32≦t≦36
1 週州郵官	F値=325	25≦t≦36	F値=325	25≦t≦36
アンカーボルト		8-N	160	
ベースプレート	750×750×65			
柱形断面	1030×1030 (1260×1260) ^{*1}			
主 筋	28-D29			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	267,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





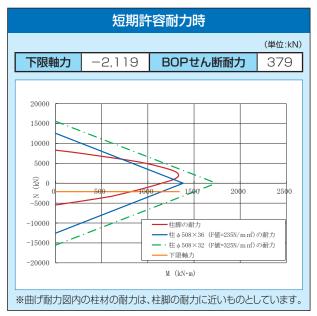
標準形状 (単位:mm)



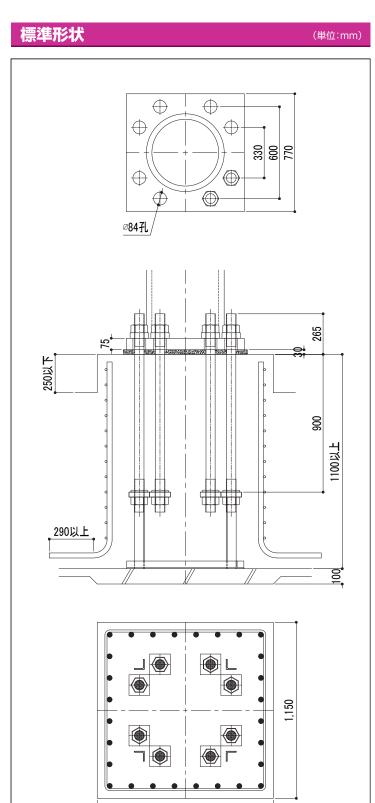
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

鋼管サイズ	φ5	500	φ5	508
適用鋼管	F値=235	t=36	F値=235	t=36
地州驯旨	F値=325	28≦t≦36	F値=325	28≦t≦36
アンカーボルト		8-N	164	
ベースプレート	770×770×75			
柱形断面	1150×1150 (1260×1260) ^{*1}			
主筋	28-D29			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	285,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





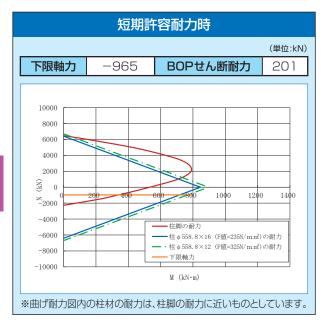


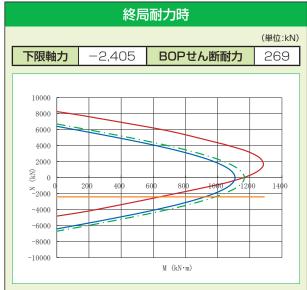
注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

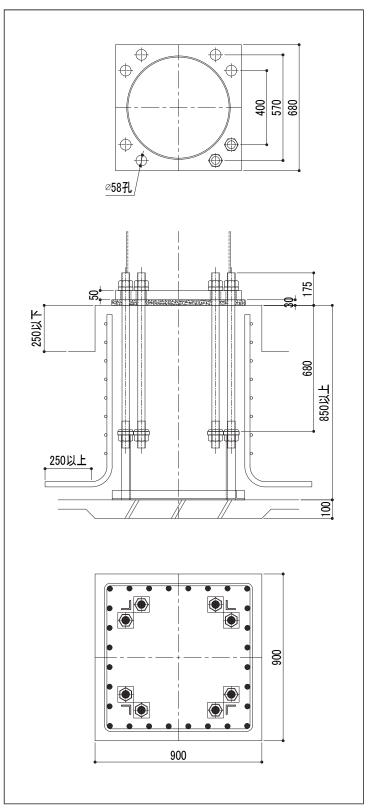
鋼管サイズ	φ550		<i>φ</i> 5!	58.8
適用細管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	14≦t≦36
過用調官	F値=325	12≦t≦32	F値=325	11.1≦t≦28
アンカーボルト		8-N	142	
ベースプレート	680×680×50			
柱形断面	900×900 (1260×1260) ^{*1}			
主 筋	28-D25			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性	225,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)

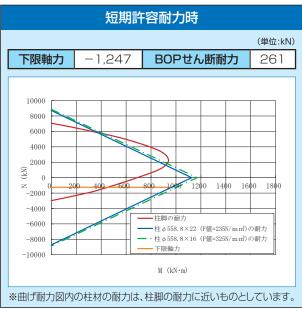


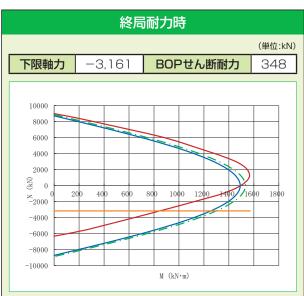
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

_
I
v.
ĸ.
П.
_
_
-
u
-
- /
١.
\neg
_
_
_
٠,
\checkmark
-
_
(
- (
<
1
\neg
_
(
_
- (
_
Ė
Ļ
П
7
(
- /
١.
\neg
_
_
7
7
1
-
_
(
_
(
-
J
7
- (
\neg
-
_
5
4
J
(
(
5
-
_
0
0

鋼管サイズ	φ550		<i>φ</i> 5!	58.8
適用鋼管	F値=235	19≦t≦36	F値=235	19≦t≦36
週份剩官	F値=325	16≦t≦36	F値=325	14≦t≦36
アンカーボルト		8-N	148	
ベースプレート	710×710×55			
柱形断面	930×930 (1260×1260) [*] 1			
主 筋	28-D29			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	21N/mm²			
回転剛性		274,000	kN·m/ra	d

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \bigoplus \oplus 330 710 \oplus \bigoplus \bigoplus ∅66孔 670 850以_ 290以上 9 930

注意事項

930

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ

563H	П
76 SE	

鋼管サイズ	φ550		φ5!	58.8
適用鋼管	F値=235	22≦t≦36	F値=235	22≦t≦36
	F値=325	19≦t≦36	F値=325	19≦t≦36
アンカーボルト	8-M52			
ベースプレート	750×750×60			
柱形断面	980×980 (1260×1260) ^{*1}			60) [*] 1
主筋	28-D29			

D13@100

 $21N/mm^2$

296,000kN·m/rad

※1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

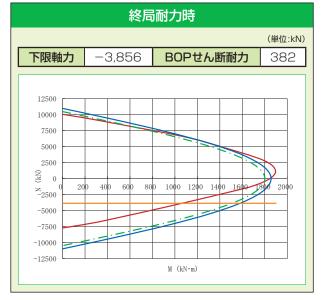
帯

筋

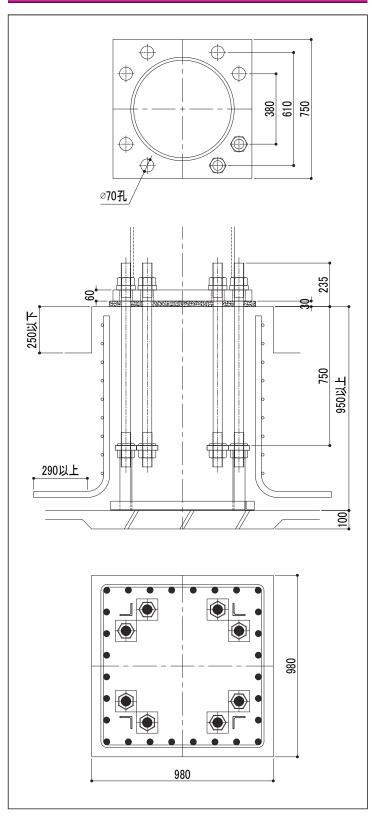
最小コンクリート強度

回転剛性

短期許容耐力時					
			(単位:kN)		
下限軸力	-1,482	BOPせん断耐力	286		
12500 10000 7500 5000 2500 2500 -5000 -7500 -10000 -12500	0 400 60 80	1000 1200 1400 1600 1 柱脚の耐力 柱			
※曲げ耐力図内	の柱材の耐力は、	柱脚の耐力に近いものとし	しています。		



標準形状 (単位:mm)



注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

45

*φ*558.8

判日ノーハ	Ψ		ΨΟ	30.0
適用鋼管	F値=235	32≦t≦36	F値=235	28≦t≦36
旭州鲫省	F値=325	22≦t≦36	F値=325	22≦t≦36
アンカーボルト	8-M60			
ベースプレート	790×790×65			
柱形断面	1040×1040 (1260×1260) [*] 1			
主 筋	32-D29			

D13@100

 $21N/mm^2$

325,000kN·m/rad

*φ*550

※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

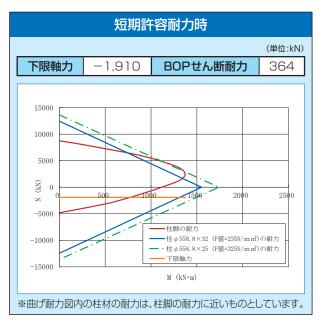
帯

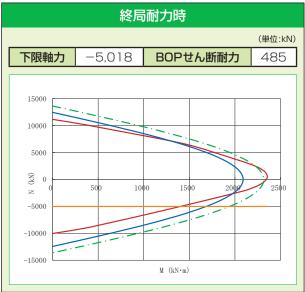
最小コンクリート強度

回転剛性

筋

鋼管サイズ





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 370 630 790 \oplus Ø80₹L 255 850 290以上 8 ,040

注意事項

• 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。

- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ

	1222	
	 565 	

鋼管サイズ	φ550		ずサイズ φ550 φ5		φ5!	58.8
適用鋼管	F値=235	*	F値=235	t=36		
	F値=325	28≦t≦36	F値=325	28≦t≦36		
アンカーボルト	8-M68					
ベースプレート	830×830×80					
柱形断面	1260×1260 (1600×1600) ^{*1}					

32-D29

D16@100

 $21N/mm^2$

368,000kN·m/rad

※1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

主

帯

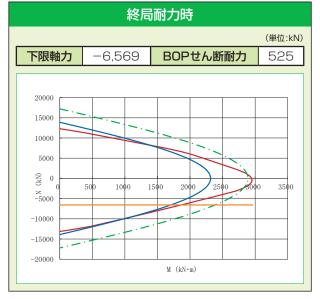
筋

筋

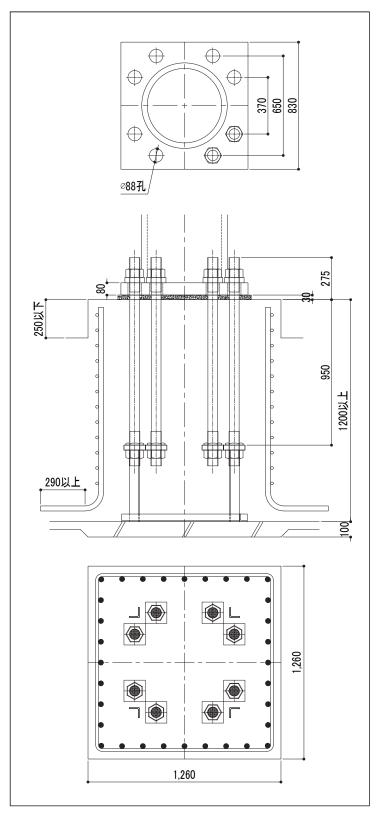
最小コンクリート強度

回転剛性

短期許容耐力時					
			(単位:kN)		
下限軸力	-2,449	BOPせん断耐力	393		
20000 15000 10000					
5000 (K) 0 0 -5000	500 1000	2000 2500 300	0 3500		
-10000 -15000 -20000		- 柱脚の耐力 - 柱ゆ558.8×36 (F値=235N/m m - 柱ゆ558.8×32 (F値=325N/m m - 下限軸力			
※曲げ耐力図内	の柱材の耐力は、	M(kN·m) 柱脚の耐力に近いものと	しています。		



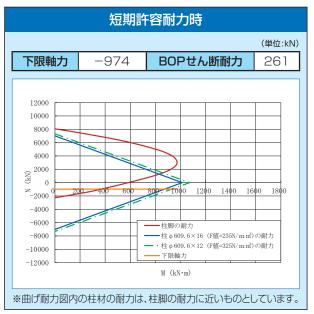
標準形状 (単位:mm)

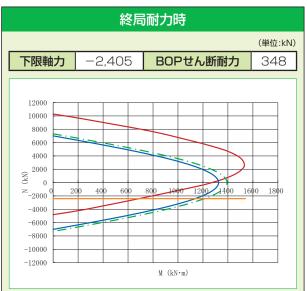


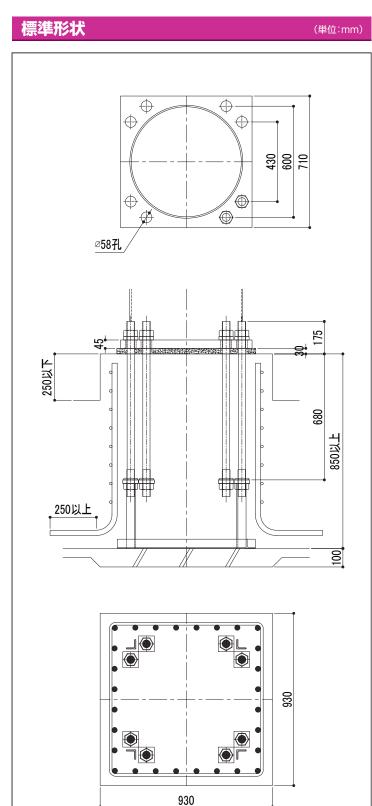
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ600		φ609.6	
適用鋼管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	12≦t≦36
旭州鲫省	F値=325	12≦t≦32	F値=325	9.5≦t≦28
アンカーボルト	8-M42			
ベースプレート	710×710×45			
柱形断面	930×930 (1260×1260)*1			
主 筋	28-D25			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	280,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





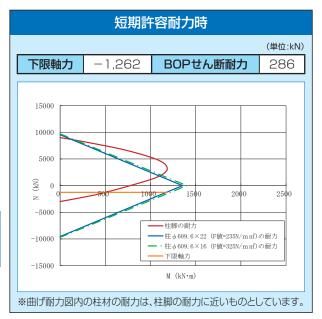


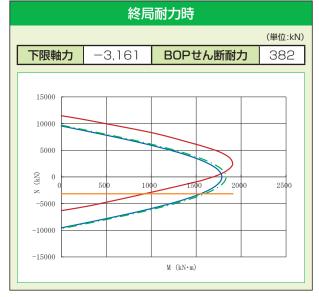
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

(
5
_
_
G
O1
=
\perp
(
)
\bigcirc
\bigcirc
_
O
0
I
5
(
/
\cap
H61:
<u> </u>
ਾ∷
Ŧ.
Ĭ
\bigcirc
\bigcirc
0
0
_
-
5
)
\bigcirc
<u> </u>
\vee
_
\perp
5
)
\bigcirc
\perp
\vee
0
_
\top
-
(
)
)
)
)
)
) (H
)
) (H
) (H
, CH811F
, CH811F
) (H
, CH811F
CH811H~
, CH811F
CH811H~ CH
CH811H~
CH811H~ CH
~ CH811H~ CH8
~ CH811H~ CH861
~ CH811H~ CH861H
~ CH811H~ CH861
~ CH811H~ CH861H
CH811H~ CH861H~
CH811H~ CH861H~
~ CH811H~ CH861H

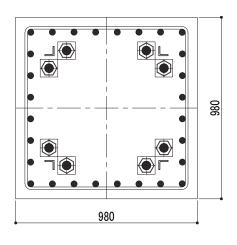
鋼管サイズ	φ600		φ609.6	
適用鋼管	F値=235	19≦t≦36	F値=235	16≦t≦36
地用剛官	F値=325	16≦t≦36	F値=325	12.7≦t≦36
アンカーボルト	8-M48			
ベースプレート	750×750×55			
柱形断面	980×980 (1260×1260) ^{*1}			60)*1
主 筋	28-D29			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		328,000	k N∙ m/ra	d

曲げ耐力図





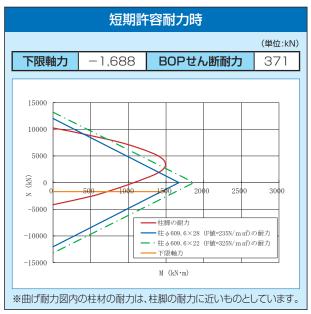
標準形状 (単位:mm) \bigoplus \oplus \oplus \oplus 430 620 750 \bigoplus \oplus \bigoplus ∅66孔 195 250以下 720 900以上 290以上 <u>6</u>

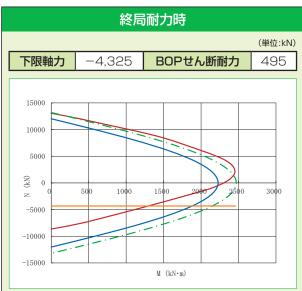


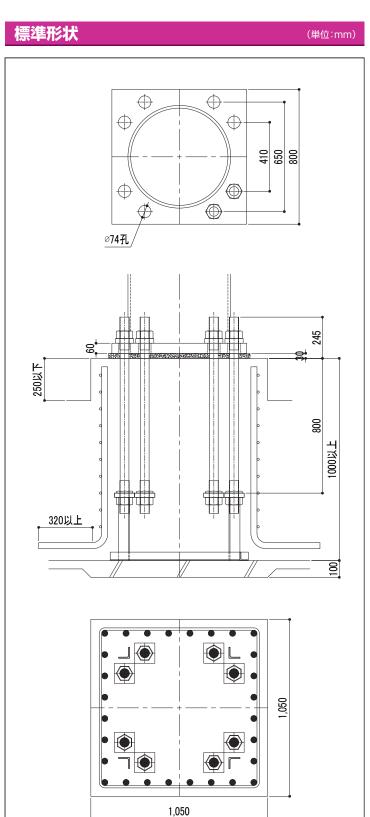
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ600		φ609.6	
適用鋼管	F値=235	25≦t≦36	F値=235	22≦t≦36
週份剩官 	F値=325	19≦t≦36	F値=325	19≦t≦36
アンカーボルト	8-M56			
ベースプレート	800×800×60			
柱形断面	1050×1050 (1260×1260)*			260) [*] 1
主筋	28-D32			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性 375,000kN·m/rad			d	

曲げ耐力図







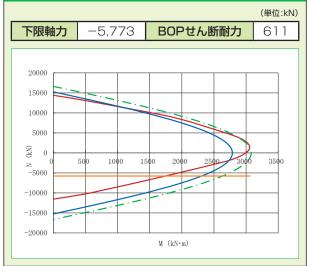
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ600	φ609.6	
適用鋼管	F値=235 32≦t≦36	F値=235 32≦t≦36	
地用剛官	F値=325 25≦t≦36	F値=325 25≦t≦36	
アンカーボルト	8-M64		
ベースプレート	840×840×70		
柱形断面	1100×1100 (1260×1260) ^{*1}		
主 筋	32-D32		
帯筋	D13@100		
最小コンクリート強度	★24N/mm²		
回転剛性	420,000	kN·m/rad	

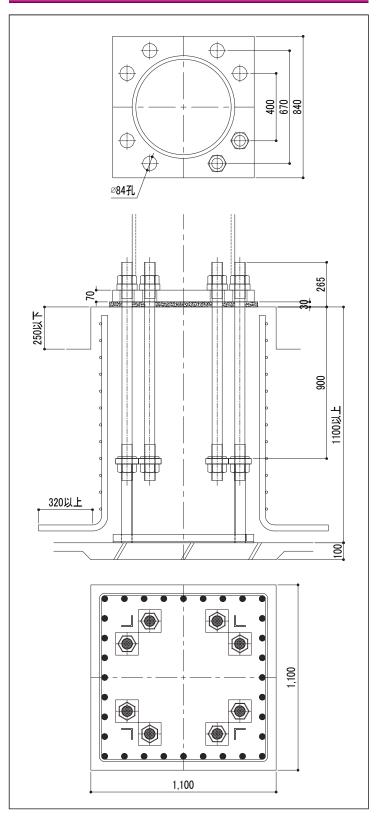
曲げ耐力図

短期許容耐力時				
			(単位:kN)	
下限軸力	-2,183	BOPせん断耐力	458	
-5000 -10000 -15000 -20000		柱脚の耐力 柱 669.6×36 (F値=335N/m rf) (下限軸力 M (kN·m)	の耐力の耐力	
※曲げ耐力図内	の柱材の耐力は、	柱脚の耐力に近いものとし	しています。	

終局耐力時



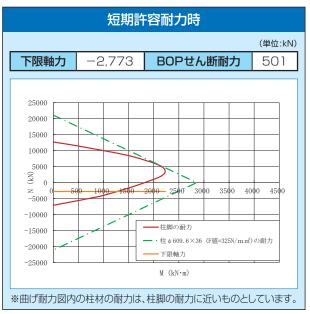
標準形状 (単位:mm)

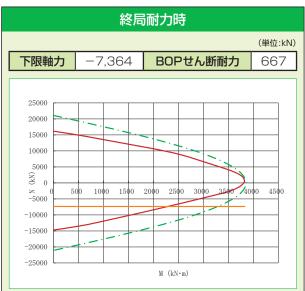


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

鋼管サイズ	φ600		φ60	09.6
適用鋼管	F値=235	*	F値=235	*
地州剛官	F値=325	32≦t≦36	F値=325	32≦t≦36
アンカーボルト	8-M72			
ベースプレート	890×890×80			
柱形断面	1230×1230 (1880×1880)*1			380)*1
主筋	36-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	481,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus 400 700 890 \oplus ∅92孔 285 8 320以上

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

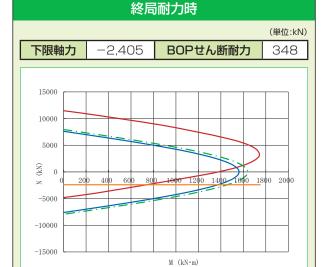
円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ

鋼管サイズ	φ650		φ60	60.4	
適用鋼管	F値=235	12≦t≦36	F値=235	11.1≦t≦36	
週川劃官	F値=325	9≦t≦28	F値=325	9≦t≦28	
アンカーボルト		8-N	142		
ベースプレート	750×750×50				
柱形断面	980×980 (1260×1260) ^{*1}			30) [*] 1	
主 筋	28-D29				
帯筋	D13@100				
最小コンクリート強度	★24N/mm²				
回転剛性	299,000kN·m/rad		b		

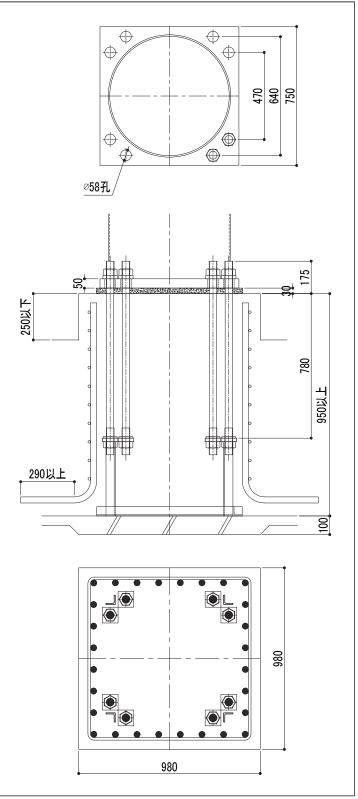
※1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

短期許容耐力時				
			(単位:kN)	
下限軸力	-984	BOPせん断耐力	261	
15000 10000 5000 (A) 0	400 600 80		S\$0 20\$0	
-10000		柱脚の耐力柱 \$\phi 660.4 \times 16 (F値=235N/m㎡)・柱 \$\phi 660.4 \times 12 (F値=325N/m㎡)下限軸力		
-15000 -15000 -15000 -15000 -15000 -15000 -15000 -15000 -15000		M (kN·m)	ています	
※曲い画り図内	いては、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これ	.柱脚の耐力に近いものとし	していまり。	



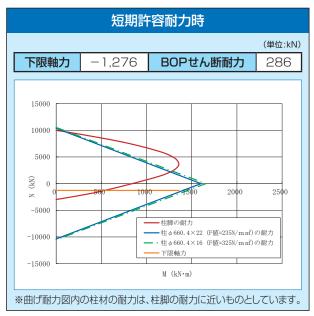
標準形状 (単位:mm)

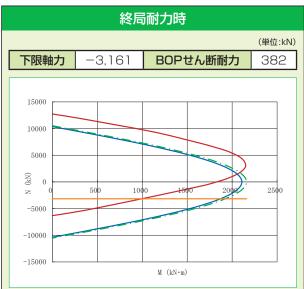


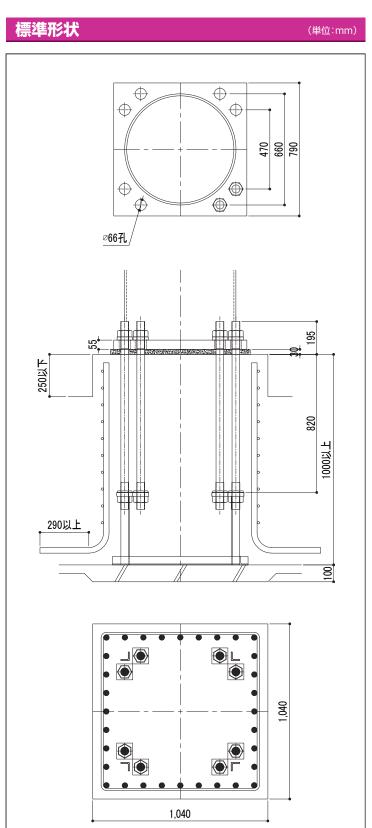
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ650		φ60	60.4
適用細管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	15.1≦t≦36
地州剛官 	F値=325	12≦t≦36	F値=325	12≦t≦36
アンカーボルト	8-M48			
ベースプレート	790×790×55			
柱形断面	1040×1040 (1260×1260) [*] 1			260) ^{**} 1
主筋	32-D29			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	351,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





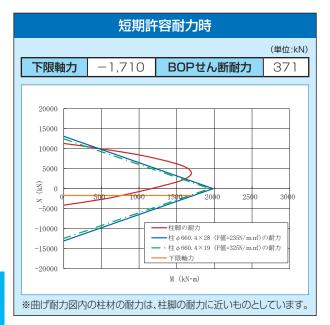


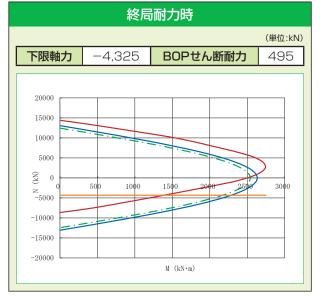
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

	ø	•
ľ		•
E		=
٠		
в	•	-
7	-	
ľ	•	N
	-	
ľ	۰	N
	3	
ľ	١.	
	٠,	y
E	-	-
	7	
		/
		_
	-	-
		. 1
		М
		_
		_
	-	-
	1	
	J	
		\
)
	-	÷
		_
		7
		1
		Ç.
		_
		_
		=
		-
		_
)	
)	
)	
)
()
()
(
()		
()()		
000		100
000		1000
000		
000		
00		
01.00		010411
000		
01.00		
0.100		
000		
01100		
000		
01.00		
0.100		
0.100		

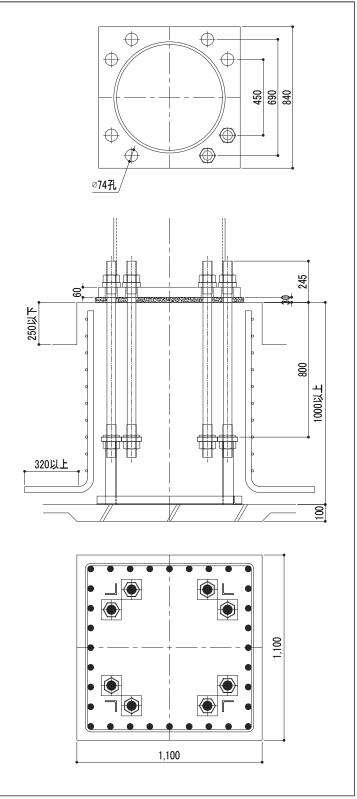
鋼管サイズ	φ650		φ60	60.4
) 	F値=235	22≦t≦36	F値=235	22≦t≦36
適用鋼管 	F値=325	16≦t≦36	F値=325	16≦t≦36
アンカーボルト	8-M56			
ベースプレート	840×840×60			
柱形断面	1100×1100 (1260×1260) ^{*1}			260) [*] 1
主 筋	32-D32			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		446,000	k N· m/rad	d

曲げ耐力図





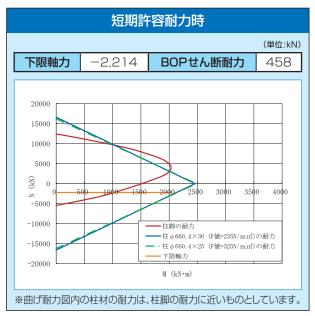
標準形状 (単位:mm)

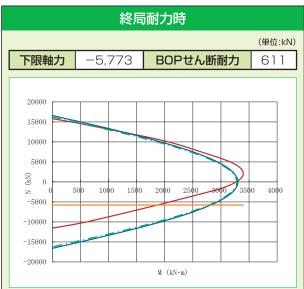


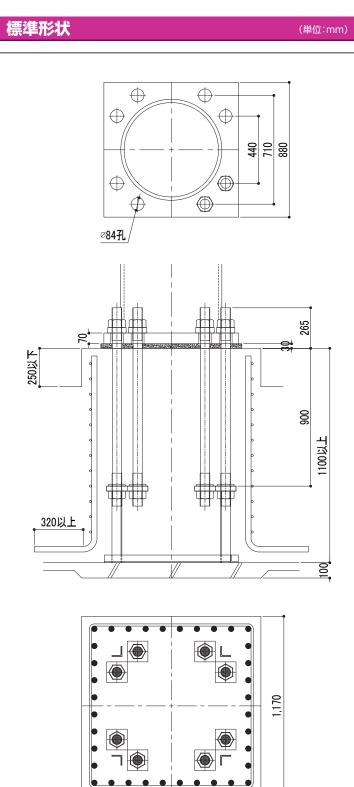
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

鋼管サイズ	φ650		φ60	60.4
\ \	F値=235	28≦t≦36	F値=235	28≦t≦36
適用鋼管 	F値=325	22≦t≦36	F値=325	22≦t≦36
アンカーボルト	8-M64			
ベースプレート	880×880×70			
柱形断面	1170×1170 (1260×1260) ^{*1}			
主筋	36-D32			
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	497,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図







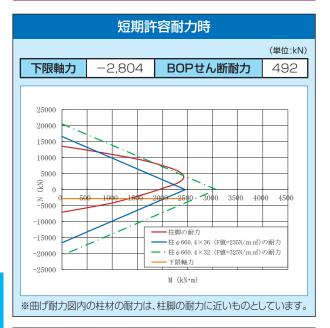
注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

E		
ē		
C		
Ċ		
C		
Ē		
E	۰	
	_	
-		
	5	
)
	ī	
)	
-		
	(
(_	
(_	
(_	
(
	Į	
	I	
	I	
(I)
(I	
(
(
-	X	
-	X	
-	X	
-	X	
-	X	
-		
	X	
	X	
-	X	
	\ \ \ \	
	X	
	X - I	
	X - I	
	X - I	
	X - I	
	\ \ \ \	
	X - I	
	X - I	
	X - I	
	X	
	X	
	X	
	X	
	X - I	
	X	
	X	
	X	
	X	
	X	

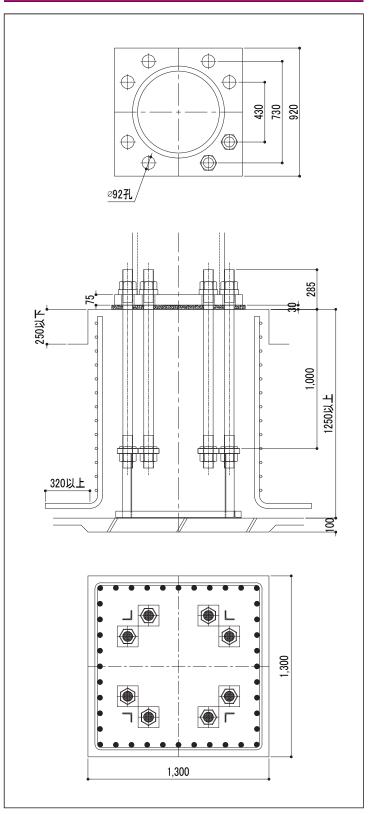
鋼管サイズ	φ650		<i>φ</i> 60	60.4
\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	F値=235	t=36	F値=235	t=36
適用鋼管 	F値=325	28≦t≦36	F値=325	28≦t≦36
アンカーボルト	8-M72			
ベースプレート	920×920×75			
柱形断面	1300×1300 (1980×1980) ^{*1}			980)*1
主 筋	40-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★ 24N/mm²			
回転剛性		552,000	k N∙ m/rao	d

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)

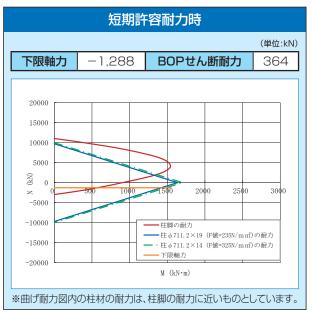


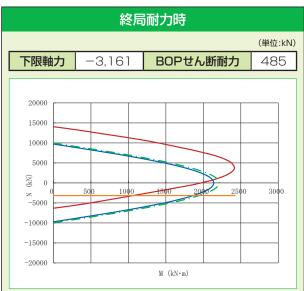
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

	-
	١.
	-)
	I
	_
	~
	- (
	I
	-
	`~
	α
	\neg
	$\overline{}$
	,
	(
	-)
	Ť
	_
	٠.
	K
	I
	_
	-
	١.
	5
	т
	_
	_
	0

鋼管サイズ	φ700		φ7	11.2
適用鋼管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	14≦t≦36
地用驯官 	F値=325	12≦t≦36	F値=325	11.1≦t≦36
アンカーボルト	8-M48			
ベースプレート	830×830×55			
柱形断面	1090×	(1090 (1260×1	260) ^{* 1}
主筋		32-1	D29	
帯筋		D13@	2 100	
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		465,000	k N∙ m/rao	d

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 510 700 830 \oplus \bigoplus \bigoplus Ø66孔 195 250以下 720 290以上 100

注意事項

• 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。

- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

-	T	-	
	1		
	Ĵ		
		à	
		7	
	5		
-		4	
-	÷	-	
	_		
÷	T	-	
	`		

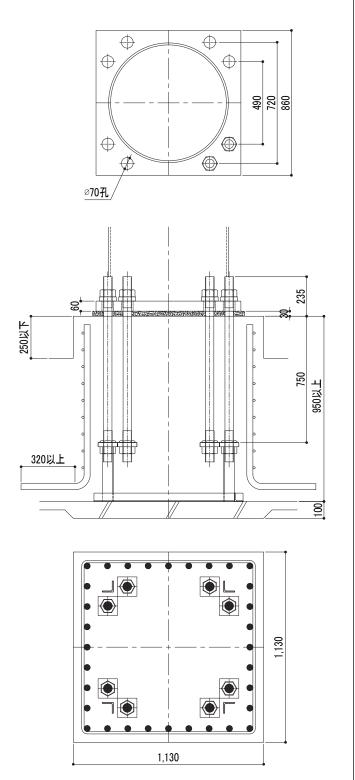
鋼管サイズ	φ700		φ7	11.2
適用鋼管	F値=235	19≦t≦36	F値=235	19≦t≦36
週用調官	F値=325	16≦t≦36	F値=325	12.7≦t≦36
アンカーボルト	8-M52			
ベースプレート	860×860×60			
柱形断面	1130×	(1130 (1260×1	260) [*] 1
主 筋		32-1	032	
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		507,000	k N· m/ra	d

曲げ耐力図

短期許容耐力時					
			(単位:kN)		
下限軸力	-1,534	BOPせん断耐力	386		
20000 15000 10000 5000 \$\infty\$ 0 \$\infty\$ 0 \$\infty\$ -5000 -15000 -20000	500 1000	1500 2000 2500 主脚の耐力 柱φ711.2×25 (F値=235N/m m²) 下限軸力 M (kN·m)			
※曲げ耐力図内	の柱材の耐力は、	柱脚の耐力に近いものとし	しています。		



標準形状 (単位:mm)

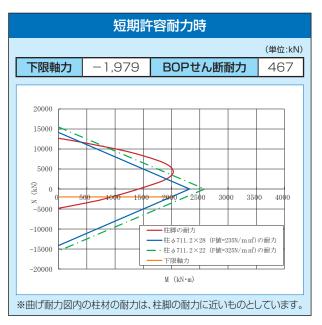


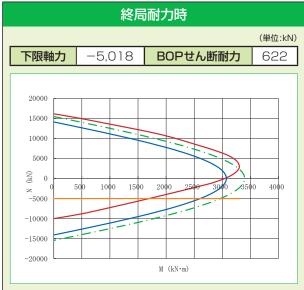
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

)
\top
V()
\sim
Í
T
,
(
(
(
5
5
\
\
\
\
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
61H~
61H ~
5
861H~
861
861
5
861
861
861
861
861
861
861
CH861
H~ CH861
CH861
H~ CH861
H~ CH861
H~ CH861
H~ CH861
H~ CH861
911H~ CH861
911H~ CH861
911H~ CH861
H~ CH861

鋼管サイズ	φ700		φ7	11.2
適用鋼管	F値=235	22≦t≦36	F値=235	22≦t≦36
週份剩官	F値=325	19≦t≦36	F値=325	19≦t≦36
アンカーボルト	8-M60			
ベースプレート	890×890×65			
柱形断面	1170>	<1170 (°	1260×1	260)*1
主 筋		36-1	D32	
帯筋		D13@	2 100	
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		534,000	k N∙ m/rao	d

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 470 730 890 \oplus \bigoplus Ø80孔 255 850 050以上 320以上

注意事項

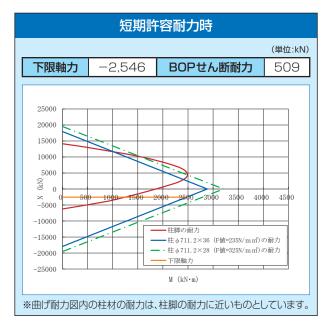
1<u>,</u>170

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

-	T	-	
	Ť		
1	`	1	
		`	
-		2	
-			
_	Ī		
-	-	-	
-		à	
-		2	
-	Ť		
-	+	-	
)	
)		
	X > T	0	
	Ž		
		0 1 1 1	
		0 1 1	
	(0 1 1	
	(

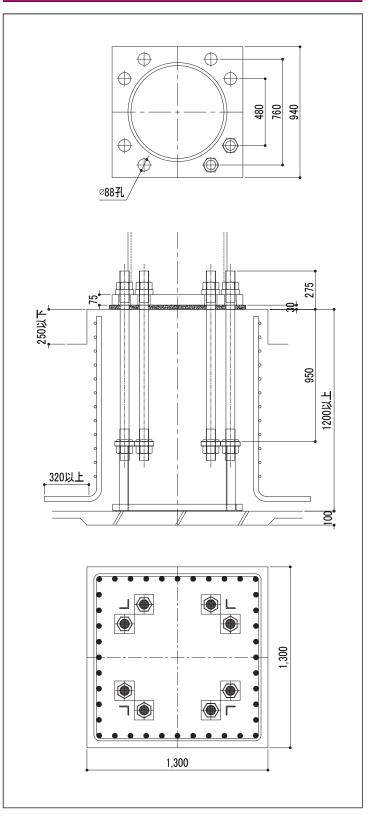
鋼管サイズ	φ700		φ7	11.2
適用鋼管	F値=235	32≦t≦36	F値=235	32≦t≦36
地用剛官	F値=325	25≦t≦36	F値=325	22≦t≦36
アンカーボルト	8-M68			
ベースプレート	940×940×75			
柱形断面	1300>	(1300 (1980×1	980)*1
主 筋		40-1	D32	
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		615,000	kN·m/ra	d

曲げ耐力図





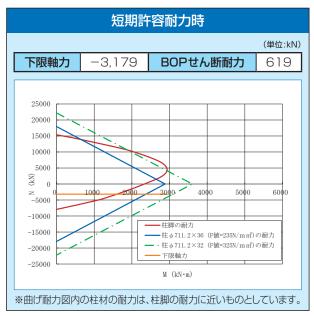
標準形状 (単位:mm)

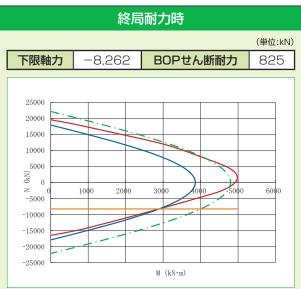


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

鋼管サイズ	φ700		φ7	11.2
適用鋼管	F値=235	*	F値=235	t=36
地州驯旨	F値=325	28≦t≦36	F値=325	28≦t≦36
アンカーボルト	8-M76			
ベースプレート	980×980×80			
柱形断面	1420>	(1420 (1980×1	980) [*] 1
主筋		44-[032	
帯筋		D16@	2 100	
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		679,000	k N∙ m/rao	t

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 470 780 980 \oplus ∅96孔 295 1,050 1300以上 320以上 <u>8</u> 1,420

注意事項

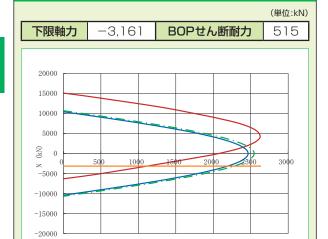
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

F					
١		١	ı		
c			١		
c	5	ı		Г	
		١	ì	1	
ľ	è	ŝ	١	5	
V	Ė	1	1	١	
ř	÷	÷		•	
ı					
		i	ı		
Č		4			
		4		-	
				2	
		÷			
			,		
		1		-	

鋼管サイズ	φ750		φ7	762
適用鋼管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	12.7≦t≦36
過用調官	F値=325	12≦t≦32	F値=325	9.5≦t≦32
アンカーボルト	8-M48			
ベースプレート	860×860×55			
柱形断面	1130×	130×1130 (1260×1260) ^{*1}		
主 筋		36-1	029	
帯筋	D13@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		532,000	k N· m/ra	d

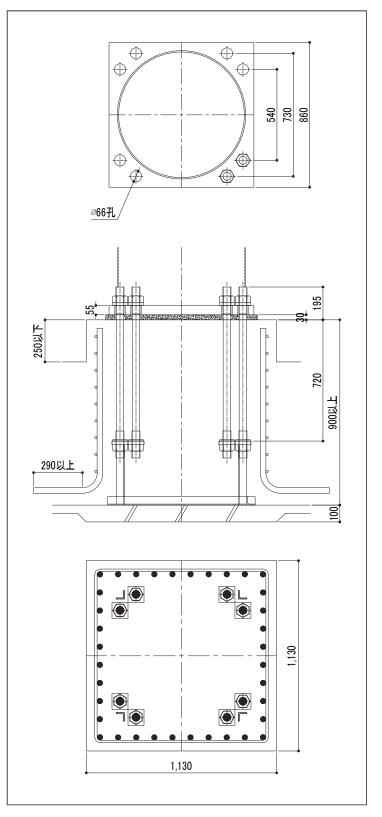
曲げ耐力図

	短期許	容耐力時	
			(単位:kN)
下限軸力	-1,297	BOPせん断耐力	386
20000			
15000			
10000			
5000			
0 <u>E</u>	500 1000	2000 2500	3000
-5000	500 1000	2000 2500	3000
-10000			
-15000		- 柱 φ 762×19(F値=235N/m㎡)の - ・柱 φ 762×14(F値=325N/m㎡)の	
-20000		下限軸力	
		M (kN·m)	
※曲げ耐力図内	の柱材の耐力は、	柱脚の耐力に近いものと	しています。



終局耐力時

標準形状 (単位:mm)

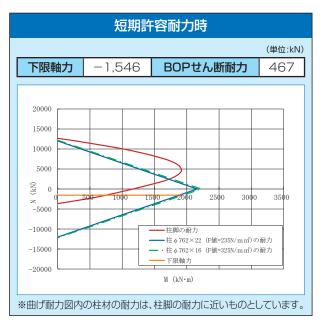


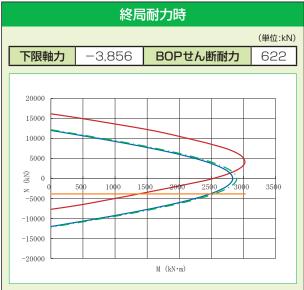
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

7	1	
	÷	
-	-	
r		
	_	

鋼管サイズ	φ750		φ7	762	
\ _ =	F値=235	16≦t≦36	F値=235	15.1≦t≦36	
適用鋼管 	F値=325	12≦t≦36	F値=325	12≦t≦36	
アンカーボルト	8-M52				
ベースプレート	890×890×60				
柱形断面	1170×1170 (1260×1260)*1				
主 筋	32-D32				
帯筋	D13@100				
最小コンクリート強度	★24N/mm²				
回転剛性	578,000kN·m/rad				

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus 520 750 890 \oplus \bigoplus Ø70孔 250以下 750 950以上 320以上 6

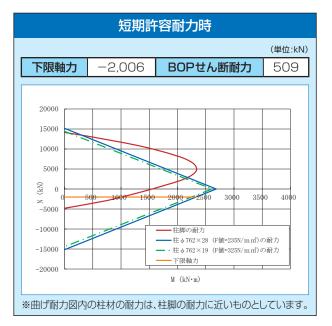
注意事項

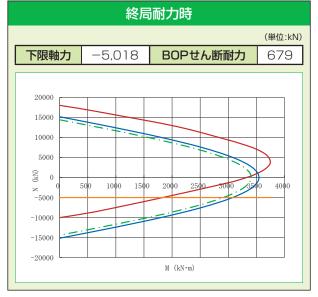
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

(
r	כ
	-
-	5
•	J
r	N
×	М
u	ဍ
÷	-
-	5
)
`-	
	-
-	_
-	_
-	
-	
	_)
	0
	_
Ξ	=
۲	-
(
ì	ř
۲	
V	J
-	_
	_
	L

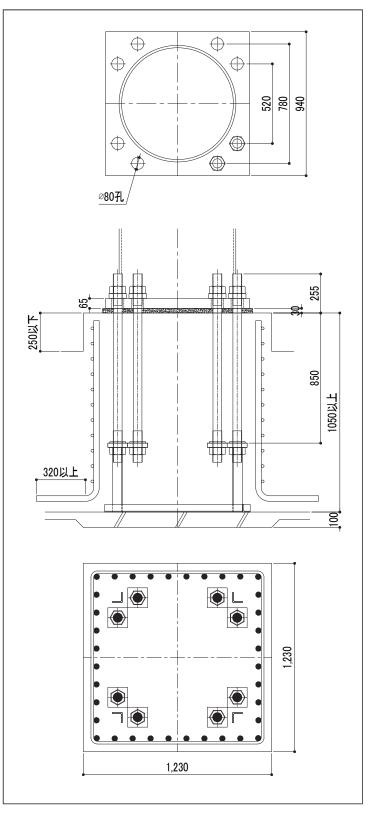
鋼管サイズ	φ750		φ7	762
適用鋼管	F値=235	22≦t≦36	F値=235	22≦t≦36
沙川驯官	F値=325	16≦t≦36	F値=325	16≦t≦36
アンカーボルト	8-M60			
ベースプレート	940×940×65			
柱形断面	1230×1230 (1880×1880) ^{*1}			
主 筋	36-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★ 24N/mm²			
回転剛性	638,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)

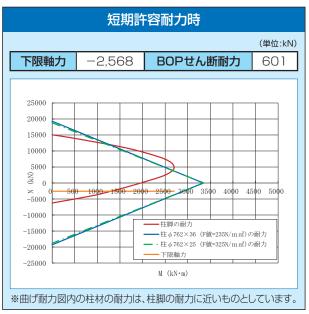


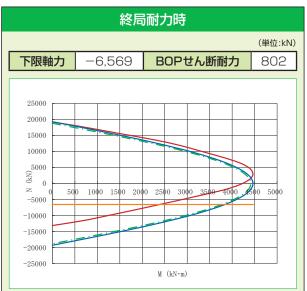
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

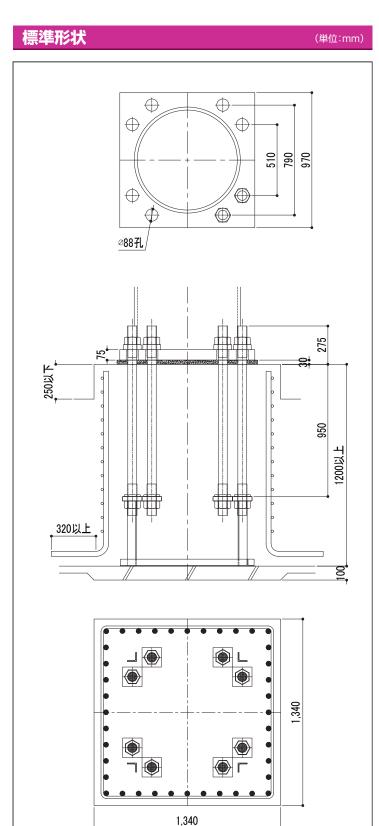
-	т	-
	_	`
	Į,)
	_	/
-	ŕ	-
-	1	-
ľ		-
r		-
)	
-	Ť	-
	1	

鋼管サイズ	φ7	750	φ7	762	
適用鋼管	F値=235	28≦t≦36	F値=235	28≦t≦36	
地用驯官 	F値=325	22≦t≦36	F値=325	22≦t≦36	
アンカーボルト	8-M68				
ベースプレート	970×970×75				
柱形断面	1340×1340 (1980×1980) ^{*1}			980)*1	
主 筋	40-D32				
帯筋	D16@100				
最小コンクリート強度	★24N/mm²				
回転剛性		695,000	k N· m/ra	d	

曲げ耐力図





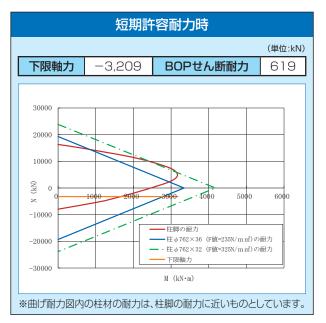


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

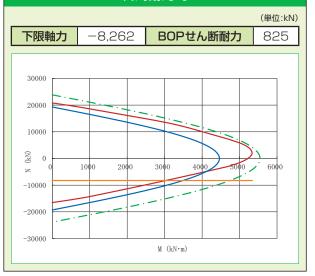
		Ę	
ľ		b	١
×		Ė	
	ı		
н		ŧ	
۰	٠	Į	
d	8	١	
C	۹,	Ñ	
Ū	5	ě	
	3	q	
E	ī	ī	
ä	ı	Ļ	
_			
-			
-			
-			
-	-	-	
-	T	-	
-	4		
-			
-	-		
1			
Ĺ)	
-			
	ζ,		
_		٥	

鋼管サイズ	φ750		φ7	762
適用鋼管	F値=235	t=36	F値=235	t=36
週用調官	F値=325	28≦t≦36	F値=325	25≦t≦36
アンカーボルト	8-M76			
ベースプレート	1010×1010×80)
柱形断面	1470×1470 (1980×1980) [*] 1			980)*1
主 筋	48-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		764,000	kN·m/ra	d

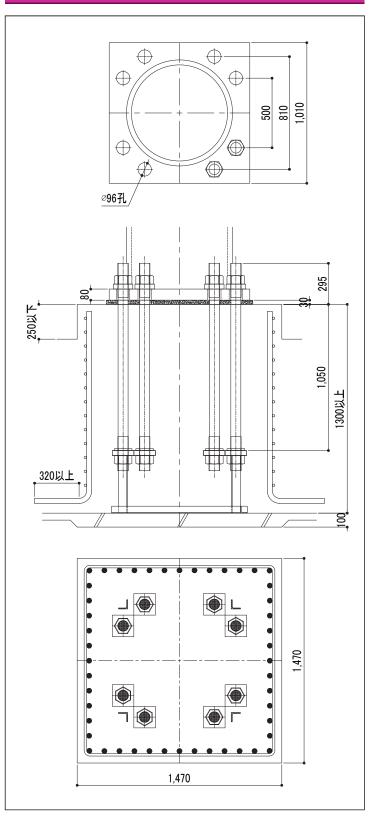
曲げ耐力図







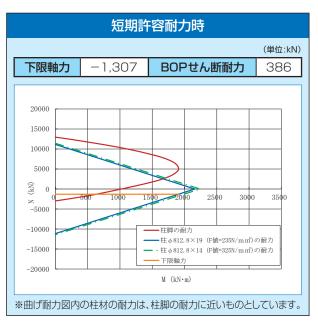
標準形状 (単位:mm)

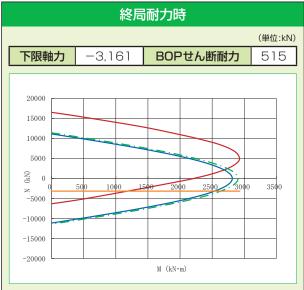


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ800		φ8	12.8
適用鋼管	F値=235	12≦t≦36	F値=235	12≦t≦36
地州剛管	F値=325	12≦t≦32	F値=325	9≦t≦32
アンカーボルト	8-M48			
ベースプレート	900×900×55			
柱形断面	1180×1180 (1660×1660) ^{*1}			
主筋	28-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	554,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 90 22 88 ๊⊕ \oplus \bigoplus 1 Ø66孔 195 820 1000以上 320以上 8 1,180

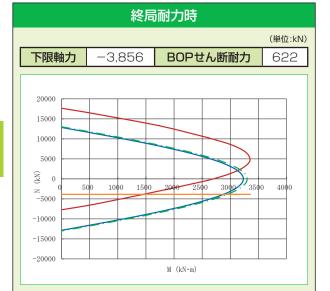
注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

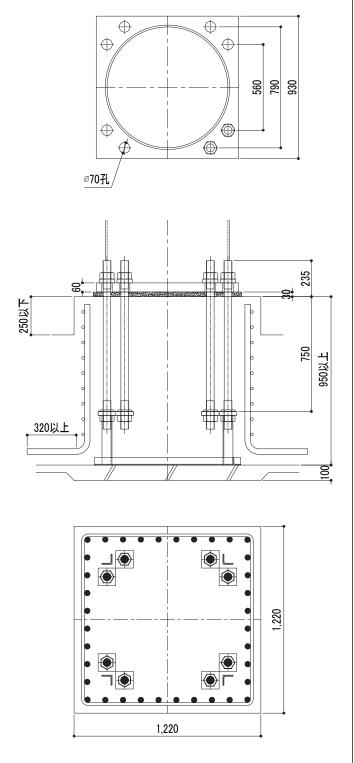
鋼管サイズ	φ800		<i>φ</i> 8	12.8
適用細管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	14≦t≦36
地用剛官	F値=325	12≦t≦36	F値=325	11.1≦t≦36
アンカーボルト	8-M52			
ベースプレート	930×930×60			
柱形断面	1220×1220 (1790×1790) ^{*1}			790) [*] 1
主 筋	36-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	670,000kN·m/rad			d

曲げ耐力図

短期許容耐力時						
			(単位:kN)			
下限軸力	-1,560	BOPせん断耐力	467			
20000						
15000						
10000						
5000						
(kN)						
-5000	1000 1500	2000 2500 3000 350	0 4000			
-10000	-					
-15000		- 柱 φ 812. 8×22 (F値=235N/m m²) 0- ・ 柱 φ 812. 8×16 (F値=325N/m m²) 0				
-20000	_	下限軸力				
		M $(kN \cdot m)$				
※曲げ耐力図内	の柱材の耐力は、	.柱脚の耐力に近いものとし	しています。			



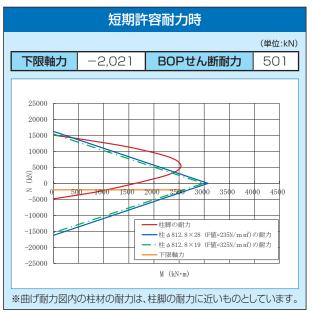
標準形状 (単位:mm)

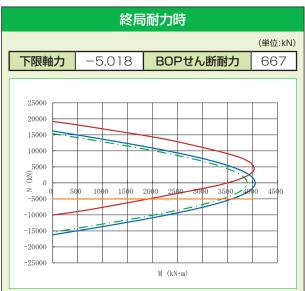


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

鋼管サイズ	φ800		φ8	12.8
適用鋼管	F値=235	19≦t≦36	F値=235	19≦t≦36
地州剛官 	F値=325	16≦t≦36	F値=325	15.1≦t≦36
アンカーボルト	8-M60			
ベースプレート	970×970×65			
柱形断面	1280×1280 (1980×1980) [*] 1			980)*1
主筋	40-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		718,000	k N· m/ra	d

曲げ耐力図





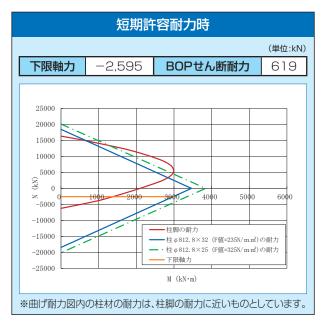
標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 810 970 \oplus \bigoplus Ø80孔 250以下 850 050以_ 320以上 ,280

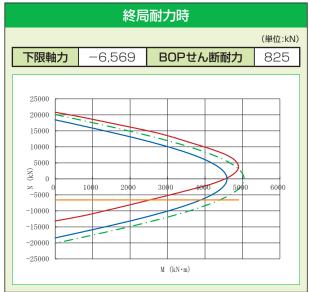
注意事項

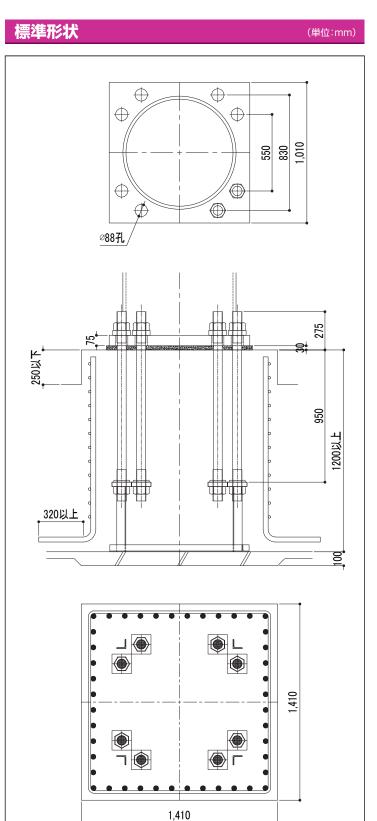
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ800		<i>φ</i> 8	12.8
海田细答	F値=235	25≦t≦36	F値=235	25≦t≦36
適用鋼管 	F値=325	22≦t≦36	F値=325	19≦t≦36
アンカーボルト	8-M68			
ベースプレート	1010×1010×75			
柱形断面	1410×1410 (1980×1980) [*] 1			980)*1
主 筋	44-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		799,000	kN·m/ra	d

曲げ耐力図



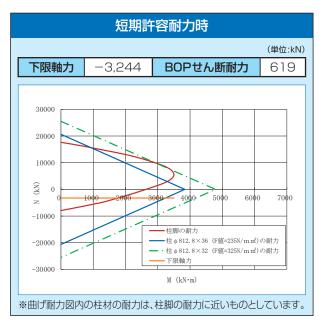


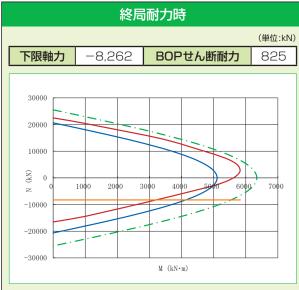


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

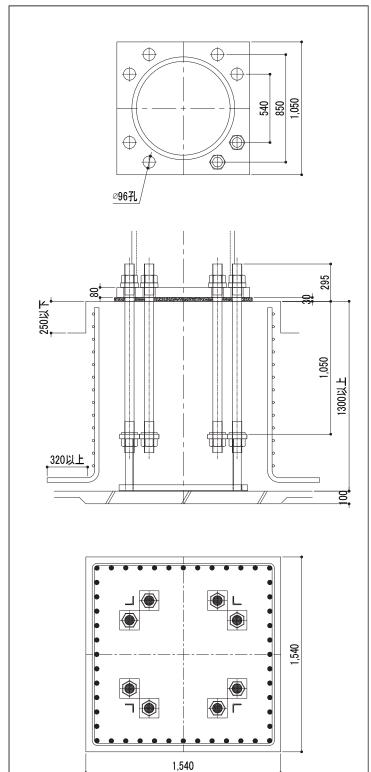
鋼管サイズ	φ800		<i>ф</i> 8	12.8
茶口如ケ	F値=235	32≦t≦36	F値=235	32≦t≦36
適用鋼管 	F値=325	25≦t≦36	F値=325	25≦t≦36
アンカーボルト	8-M76			
ベースプレート	1050×1050×80			
柱形断面	1540×1540 (1980×1980) [*] 1			980)*1
主 筋	48-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	876,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)



- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

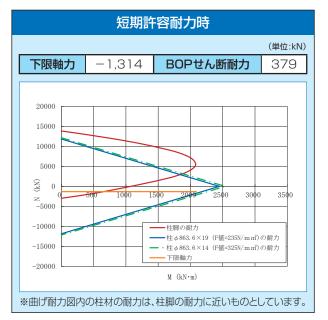
 \oplus

Ø66孔

鋼管サイズ	φ850		φ86	63.6
適用鋼管	F値=235	12≦t≦36	F値=235	11.1≦t≦36
適用軸管 	F値=325	9≦t≦32	F値=325	9≦t≦28
アンカーボルト	8-M48			
ベースプレート	930×930×55			
柱形断面	1220×1220 (1780×1780) ^{*1}			780) [*] 1
主 筋	32-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		625,000	kN·m/ra	d

※ 1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図

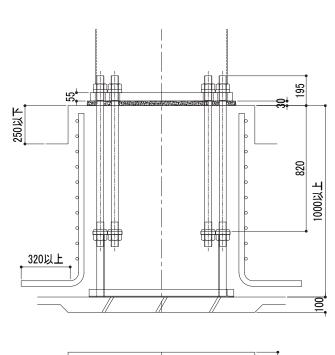


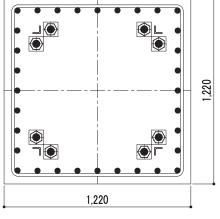


標準形状 (単位:mm)

930

 $/\!\!\!/ \oplus$

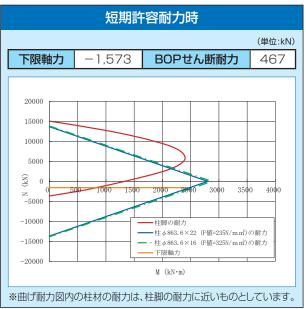


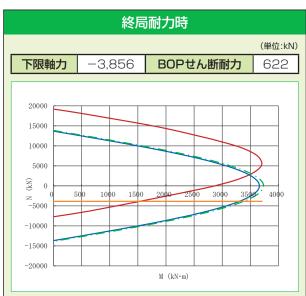


- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

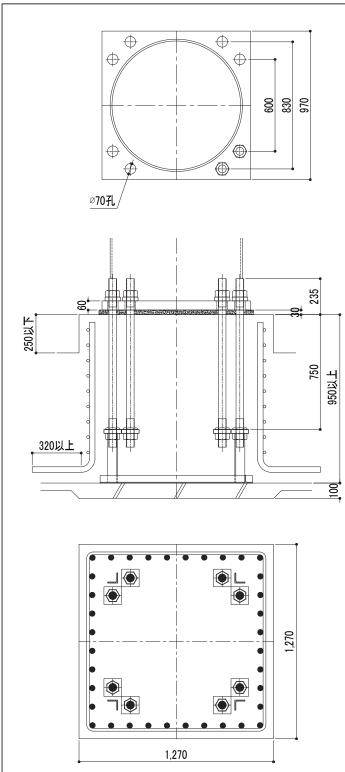
鋼管サイズ	φ850		φ80	63.6
適用鋼管	F値=235	16≦t≦36	F値=235	14≦t≦36
地用剛官	F値=325	12≦t≦36	F値=325	11.1≦t≦36
アンカーボルト	8-M52			
ベースプレート	970×970×60			
柱形断面	1270×1270 (1660×1660) [*] 1			
主筋	36-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	771,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)



- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

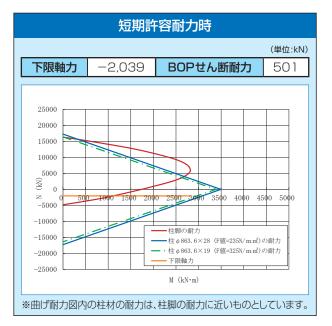
円形鋼管用 非保有耐力接合タイプ

Cł	1863	

鋼管サイズ	φ850		φ86	63.6
適用鋼管	F値=235	19≦t≦36	F値=235	19≦t≦36
週份剩官	F値=325	16≦t≦36	F値=325	14≦t≦36
アンカーボルト	8-M60			
ベースプレート	1010×1010×65			
柱形断面	1340×1340 (1980×1980) [*] 1			
主 筋	40-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	823,000kN·m/rad			

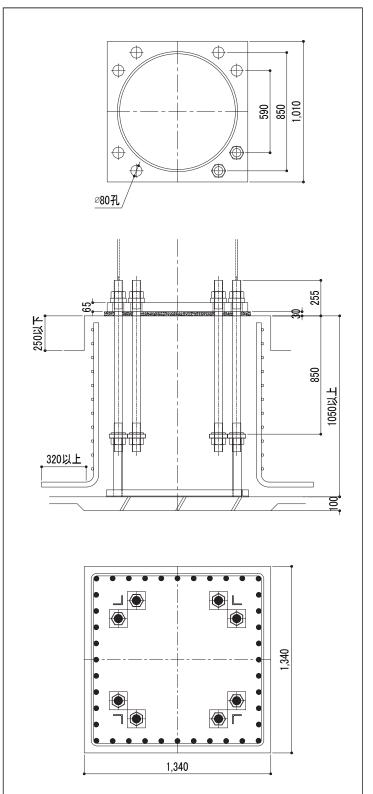
※1:柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

曲げ耐力図





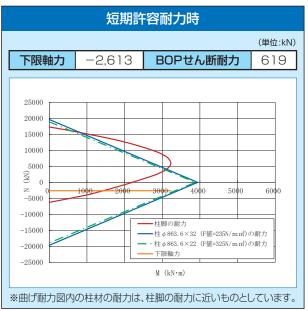
標準形状 (単位:mm)

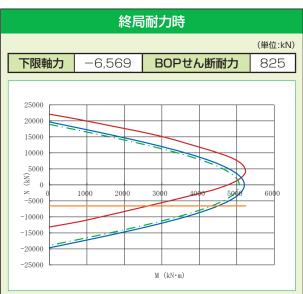


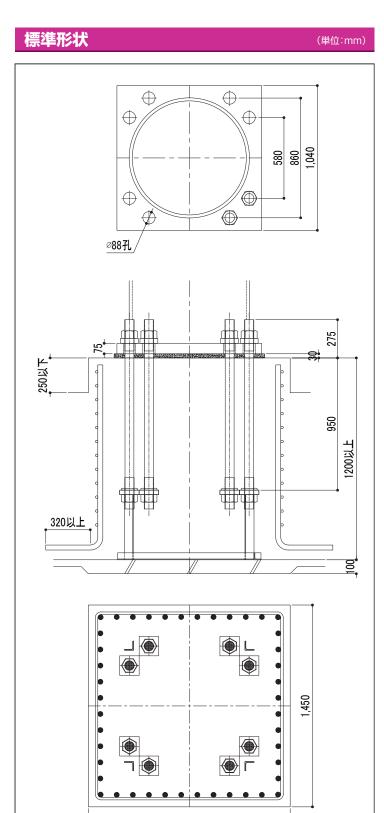
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ850		<i>φ</i> 80	63.6	
適用鋼管	F値=235	25≦t≦36	F値=235	25≦t≦36	
地州剛官 	F値=325	19≦t≦36	F値=325	19≦t≦36	
アンカーボルト	8-M68				
ベースプレート	1040×1040×75)	
柱形断面	1450×1450 (1980×1980) ^{*1}			980)*1	
主筋	44-D32				
帯筋	D16@100				
最小コンクリート強度	★24N/mm²				
回転剛性		892,000	892,000kN·m/rad		

曲げ耐力図





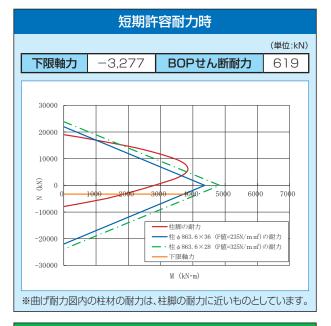


注意事項

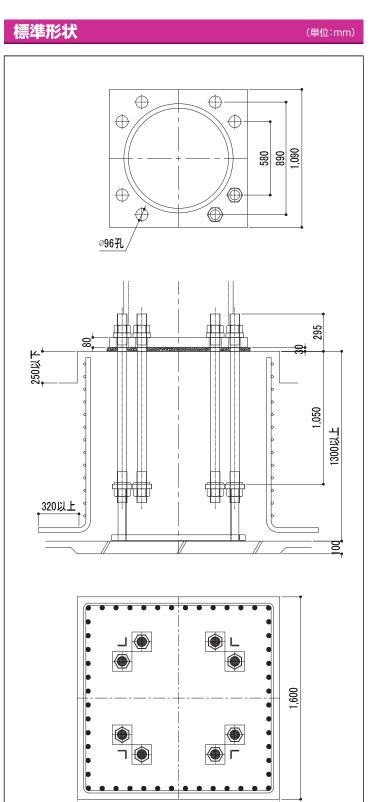
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

鋼管サイズ	φ850		φ86	63.6
適用鋼管	F値=235	32≦t≦36	F値=235	32≦t≦36
地用剛官	F値=325	25≦t≦36	F値=325	22≦t≦36
アンカーボルト	8-M76			
ベースプレート	1090×1090×80			
柱形断面	1600×1600 (1980×1980) ^{*1}			980)*1
主 筋	52-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性		997,000	kN·m/rad	d

曲げ耐力図





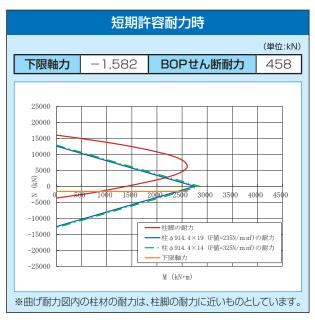


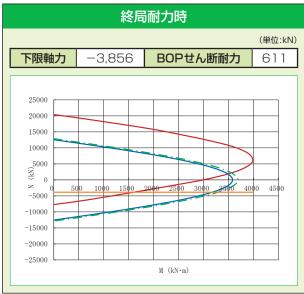
注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

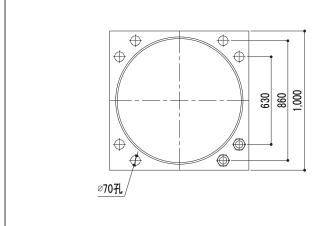
鋼管サイズ	φ900		φ914.4
海田细答	F値=235	16≦t≦36	F値=235 12.7≦t≦36
適用鋼管 	F値=325	12≦t≦36	F値=325 9.5≦t≦32
アンカーボルト	8-M52		
ベースプレート	1000×1000×60		
柱形断面	1310>	(1310 (1770×1770) [*] 1
主筋	40-D32		
帯筋		D16@	100
最小コンクリート強度	★24N/mm²		
回転剛性	863,000kN·m/rad		

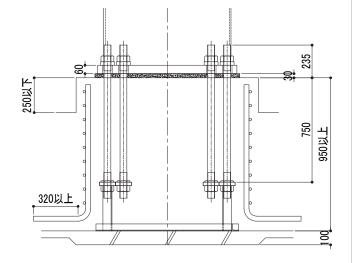
曲げ耐力図

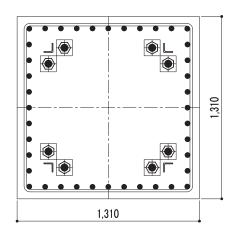




標準形状 (単位:mm)





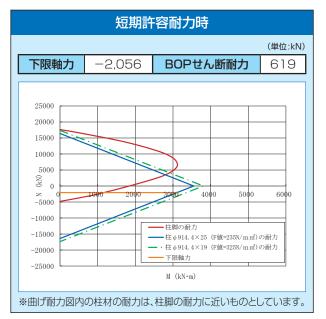


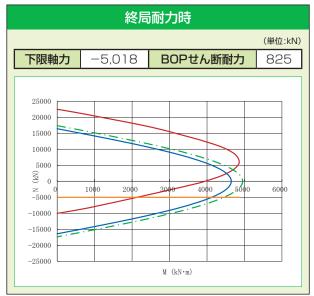
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

\Box	
-	
(
\subseteq	
\neg	
_	
U	
_	
_	
-	
(
- \	
- /	
-	
(
-	
_	
0	
\simeq	
0	,
_	
J	
1	
- (
$\overline{}$	
`	
П	
0	
_	
=	
\Box	
-	
- (
_	
(
`	
_	
0	
\sim	
т	
-	
(
)	
)	
(
(
(I)	
/H)	
/H)	
) (H/ I	
) (H/ III	
OH/III	
V CH/ III	
OHI IHO	
OH/III	
OH/ HH	
OH/IH	
O CHI IHA	
CH/IIH~ C	
CH/IIH~ C	
OH/ HHA OH	
CHILIAN C	
VEN CHILIAN	
CHILIAN C	
VEN CHILIAN	
VEN CHILIAN	
V CH/ LIH CH/OIH	
VEN CHILIAN	
V CH/ LIH CH/OIH	
V CH/ LIH CH/OIH	
, CHIOTHS CHIOTHS	
, CHIOTHS CHIOTHS	

鋼管サイズ	φ900		φ9	14.4
茶口如左	F値=235	19≦t≦36	F値=235	19≦t≦36
適用鋼管	F値=325	16≦t≦36	F値=325	12.7≦t≦36
アンカーボルト	8-M60			
ベースプレート	1050×1050×65			
柱形断面	1400×1400 (1980×1980) ^{*1}			980) [*] 1
主 筋	44-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★24N/mm²			
回転剛性	937,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





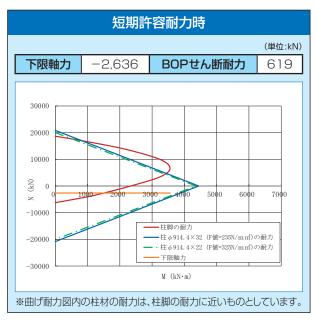
標準形状 (単位:mm) \oplus \oplus \oplus \oplus 990 (30) \oplus \bigoplus ∅80孔 255 820 1050以上 320以上 64

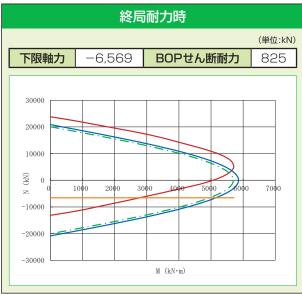
注意事項

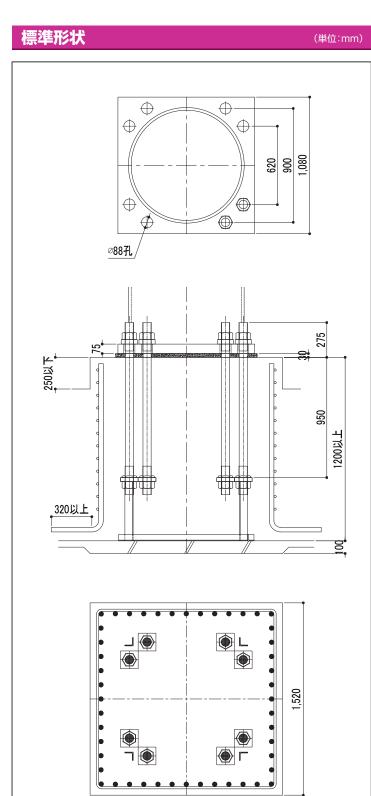
- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して 下さい。

鋼管サイズ	φ900		φ9	14.4	
適用細管	F値=235	22≦t≦36	F値=235	22≦t≦36	
地州剛官	F値=325	19≦t≦36	F値=325	19≦t≦36	
アンカーボルト	8-M68				
ベースプレート	1080×1080×75				
柱形断面	1520×1520 (1980×1980) ^{*1}			980)*1	
主 筋		48-[032		
帯筋	D16@100				
最小コンクリート強度	★24N/mm²				
回転剛性	1,012,000kN·m/rad			ad	

曲げ耐力図







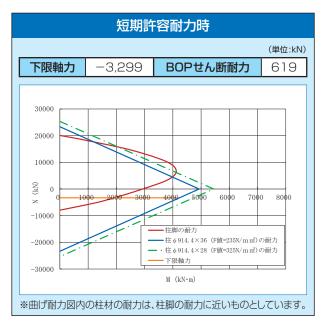
注意事項

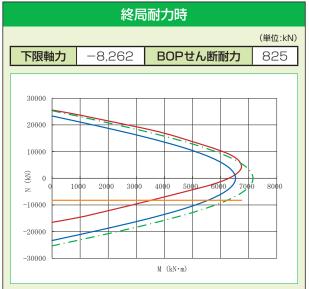
• 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。

- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

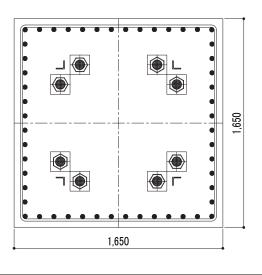
 鋼管サイズ	φ900		φ914.4	
		00 41 400		00 (1 (00
適用鋼管	F値=235	28≦t≦36	F値=235	28≦t≦36
	F値=325	22≦t≦36	F値=325	22≦t≦36
アンカーボルト	8-M76			
ベースプレート	1120×1120×80			
柱形断面	1650×1650 (1980×1980) ^{*1}			
主 筋	52-D32			
帯筋	D16@100			
最小コンクリート強度	★ 24N/mm²			
回転剛性	1,103,000kN·m/rad			

曲げ耐力図





標準形状 (単位:mm)



8

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを 参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



アイエスケー株式会社

本社(ISベース事業部)

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-11 金鳥土佐堀ビル2F

TEL.06-6449-0881 FAX.06-6449-0877

東京支店(ISベース事業部)

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目3番6号 AIC共同ビル人形町301号

TEL.03-6661-6925 FAX.03-6661-6926

URL https://www.isbase.jp E-mail info@isbase.jp

中島工場

〒555-0041 大阪市西淀川区中島2-4-140 TEL.06-6475-0163 FAX.06-6475-0190

泉佐野工場

〒598-0071 泉佐野市鶴原3-12-52 TEL.072-462-6571 FAX.072-462-6572

渋 川 工 場

〒377-0061 群馬県渋川市北橘町下箱田626-18 TEL.027-289-8225 FAX.027-289-8227